

第50回パソコン利用技術検定試験実施結果

(基準日 : 令和7年12月12日)

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

ま え が き

令和7年度前期第50回パソコン利用技術検定は、419校11,161名が受検し、7,432名が合格しました。前年同時期（令和6年度前期第48回は434校から11,515名が受検）と比較すると、学校数・受検者数ともに減少しております。少子化の影響が大きい中で受検者数の確保に努めていただいていることに、改めて各校の先生方のご理解とご指導に深く感謝申し上げます。

さて、第50回を迎えた本検定は、知識や考え方を身に付ける筆記試験と、パソコン操作を実際に習得する実技試験を通じて、ICTリテラシーとパソコン利用技術の両方を向上させることを目的としています。3級ではワープロ、2級では表計算、1級ではデータベースのSQLをテーマとした実技試験を実施し、それぞれの級に応じたコンピュータ関連知識を問う問題を出題しています。この知識は、工業を学ぶ高校生として必要な基礎・基本を大切にしながら、最新の知識も取り入れています。また、最上位の1級の検定問題は、ITパスポート試験（主催：IPA）に合格できるよう、難易度を考慮して作成しています。

AIやIoT等のデジタル技術の進展により、多種多様な機器や情報が一つにつながり、これまでにない新たなサービスや産業が創出され、社会全体の効率性や利便性が飛躍的に向上しています。これからの社会を生き抜く技術者にとって、ICTリテラシーは欠かせない資質であり、本検定で習得できる知識や技術は、今後の時代に必要不可欠です。そして、情報セキュリティマネジメント試験や基本情報技術者試験等へステップアップの礎としていただければ幸いです。

2級及び3級の演習問題集は令和5年4月に改訂を行い、現状に則したハードウェア技術やソフトウェア技術を取り上げました。しかし、OSやOfficeソフトのバージョン、学校におけるコンピュータシステムの違いにより、画面表示や操作方法が異なることも事実です。そのため、今後もテキストの改訂をはじめ、演習問題集や検定問題の内容について検討を続けてまいります。

終わりに、全国の受検生が学校の設備の違いなどにより不利益が生じないように、細かく気を配ってまいります。各級の報告をお読みいただき、傾向と対策として今後の指導にご活用ください。

本検定のねらいと実施結果

1 級 (データベース)

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 50 回	46 校	323 人	314 人	152 人	48.4%
第 49 回	41 校	380 人	364 人	213 人	58.5%
第 48 回	55 校	359 人	353 人	111 人	31.4%

第 50 回の 1 級は、申込校数は増加しているが、申込者数と受検者数は減少した。近年の生徒数減少の影響が考えられる。合格率については例年、後期の試験が前期と比べて低くなる傾向がある。今回も同様であるが、48.4%となっており、設定値としている 25%を大きく上回る結果となった。

データベースは、今日のネットワーク社会やシステムを構成するための基盤となる重要な技術である。インターネットを活用した商取引（ネット販売や QC コード等による決済）やさまざまなデータ活用の増加で、これらの知識を有する技術者の育成は今後、益々必要になるものと考えられる。

具体的な出題範囲は、次の通りである。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「データベースの関連知識」	【1】 データベースに関する基本問題 【2】 データベースの管理システムに関する問題 【3】 E-R モデルとデータベースの設計に関する問題
II 「SQL」(データベース操作言語)	【4】 ～ 【6】 SQL 文の構造や演算子、処理結果に関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【7】 CPU 動作やメモリ、ファイルシステム等に関する問題 【8】 チップセットの構成に関する問題 【9】 メモリのデータ転送速度に関する問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】 ディスプレイ装置、補助記憶装置に関する問題 【11】 ハードディスクの構造に関する問題 【12】 ハードディスク装置の容量に関する問題
V 「マルチメディア」	【13】 立体形状モデルに関する問題 【14】 マルチメディア技術、仮想現実に関する問題
VI 「ネットワーク」	【15】 ネットワークの構成や各種サーバに関する問題 【16】 プロトコルと通信技術に関する問題 【17】 ネットワークの分割に関する問題
VII 「情報管理」	【18】 システムの稼働率に関する問題 【19】 システム構成と信頼性に関する問題 【20】 情報モラルに関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は、保健の管理に関するデータベースシステムを取り上げた。試験で使用するソフト(ZenSQL)のバージョンアップから 11 度目となり、テーブル名とフィールド名のアルファベット表記も定着したように思われる。「meibo(名簿)」、「data1(一年次データ)」、「data2(二年次データ)」、「data3(三年次データ)」の 4 つのテーブルから構成されており、データベース操作の基本である。条件に合うレコードと項目を表示するための演算子や昇順にソートする命令が必要となる。

問題内容は次の通り

- 問 1 キー項目の問題
- 問 2 1 つのテーブルを利用し、ソート(昇順)を利用する射影演算の問題
- 問 3 1 つのテーブルを利用し、指定された条件で平均身長を表示する問題
- 問 4 1 つのテーブルを利用し、性別でグループ化を行い、平均身長を表示する問題
- 問 5 1 つのテーブルを利用し、視力ごとの人数をカウントして一覧表を表示する問題

2級（表計算）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第50回	175校	3,498人	3,375人	1,738人	51.5%
第49回	157校	2,842人	2,733人	1,485人	54.3%
第48回	174校	3,980人	3,791人	1,810人	47.7%

今回の合格率は51.5%と、前回と同様の合格率で推移することができました。ご指導にあたりました各校の先生方に感謝申し上げます。

高校生に必要なパソコンのスキルは、ファイル管理などの基本的な操作と文書作成・表計算ソフトの活用に加えて、現在では、インターネットの適切な利用と対応力が必要となります。

本検定試験を通して、パソコンのハードウェア、周辺機器の規格等に理解を深めて、ネットワークの利用も含めたパソコン環境を整備する力、また、情報の信憑性を判断する力を身に付けてほしいと思っています。

今回の出題内容は、次の通りです。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「表計算ソフトウェア」	【1】 表計算ソフトウェアの基本機能に関する問題 【2】 表計算の実際の問題を想定し、関数・式等の知識を問う問題
II 「OS (Operating System)」	【3】 ソフトウェア・ハードウェアのセットアップに関する問題 【4】 キーボードショートカットに関する知識を問う問題 【5】 ファイルの拡張子に関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【6】 パソコン導入時の考慮点に関する知識を問う問題 【7】 メモリやCPUの種類に関する知識を問う問題 【8】 マザーボード上のソケットや規格に関する知識を問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【9】 インタフェースの名称に関する問題 【10】 周辺機器の接続方法に関する知識を問う問題 【11】 周辺機器の規格に関する知識を問う問題
V 「マルチメディア」	【12】 画素数とプリンタの解像度に関する問題 【13】 画像の表示や編集に関する問題
VI 「ネットワーク」	【14】 LANの接続規格に関する知識を問う問題 【15】 インターネット技術に関する知識を問う問題 【16】 さまざまなネットワーク技術に関する知識を問う問題
VII 「情報管理」	【17】 オフィスの情報環境に関する問題 【18】 オフィスのゾーニングに関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は、2次関数の表とグラフを表す内容とした。

表の作成は、x軸の範囲の値を入力し、2次関数をx軸に関して対象移動するものとした。関数の利用方法においては、2次関数が題意に対する数式化を問う内容とし、表の作成そのものは容易な内容であったと判断しております。

グラフ作成は散布図を用いて、x軸が5目盛間隔、y軸が20目盛間隔で、軸や系列の書式設定が重要ポイントでありました。

今回の出題に当たっては、数学Iの2次関数の平行移動・対称移動について表計算ソフトを利用し理解を深めて欲しいと思い設定いたしました。

今後ともご支援をお願い申し上げます。

3級（ワープロ）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第50回	198校	7,758人	7,472人	5,542人	74.2%
第49回	153校	3,263人	3,145人	2,319人	73.7%
第48回	205校	7,755人	7,371人	5,488人	74.5%

第50回の合格率は74.2%であり、合格率の設定ライン70%を上回る結果となった。3級は、パソコンを利用するにあたり、基礎的な知識や技能（コンピュータリテラシー）が身に付いているかを検定するものである。問題集の活用や実際にパソコンを操作することで理解を深め、今後も合格率の設定ラインを上回るように努力を期待したい。

ワープロソフトを使用しての文書作成能力は、社会に出てからは必須であると考え。また、OSの機能やパソコンの操作も共に習得し、パソコンの利用技術の基本を身に付けることが大切である。

OSにおいては、Windows11がリリースされておよそ4年が経過し、Windows10のサポートが2025年10月に終了した。また、ワープロソフトにおいてはWord2024が2024年秋にリリースされている。このような状況を踏まえ、テキストや問題に反映させていきたい。また、GoogleドキュメントやApple Pagesのように複数のユーザが、1つの文書ファイルを共同編集できるワープロソフトの活用が進んでいることも考慮して、テキストに反映させていきたい。

具体的な出題内容は、次の通りである。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「ワープロ関連知識」	【1】～【2】 ワープロソフトの基本操作について問う問題 【3】 日本語入力について問う問題
II 「OS (Operating System)」	【4】 OSの機能、種類について問う問題 【5】 OSの基本画面について問う問題
III 「パソコンの基礎」	【6】 パソコンの構成について問う問題 【7】 基本単位について問う問題 【8】 プログラミング言語について問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【9】～【11】 入出力装置・補助記憶装置の特色や名称について問う問題
V 「マルチメディア」	【12】～【14】 マルチメディアについての基本的な知識を問う問題
VI 「ネットワーク」	【15】、【16】 インターネット・ネットワークの基礎的な知識を問う問題
VII 「情報管理」	【17】～【19】 情報モラル、セキュリティについての知識を問う問題

実技試験

今回の実技試験問題は「電気抵抗と抵抗率」というテーマで、文章、図、表を作成する問題である。また、ルビの入力や、カンマを読点に変更し、問題文をよく読んで入力できるかを問うことができる問題とした。

今後も、文字入力、式、図、表の構成で難易度を考え、また新しい内容の問題を作成したいと考える。これからもバージョンの異なるOSやワープロソフトが混在することは避けられない状況にあるが、コンピュータを利用する上で、必要な基本的内容を問題集に沿った形で出題する予定である。

第50回パソコン利用技術検定試験 都道府県別実施結果

項目 都道府県	1 級					2 級					3 級				
	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率
	校数	人数				校数	人数				校数	人数			
北海道	1	2	2	0	0.0%	2	84	83	29	34.9%	6	191	187	138	73.8%
青森	1	1	1	1	100.0%	8	297	287	227	79.1%	8	439	419	393	93.8%
岩手	0	0	0	0	0.0%	5	47	47	23	48.9%	8	200	197	178	90.4%
宮城	0	0	0	0	0.0%	5	105	103	43	41.7%	7	120	119	52	43.7%
秋田	1	1	1	0	0.0%	4	104	101	57	56.4%	6	195	195	162	83.1%
山形	4	5	5	4	80.0%	5	138	137	82	59.9%	6	193	182	161	88.5%
福島	2	78	77	27	35.1%	11	248	244	179	73.4%	11	950	928	749	80.7%
茨城	0	0	0	0	0.0%	2	93	93	24	25.8%	2	105	105	89	84.8%
栃木	0	0	0	0	0.0%	6	59	56	39	69.6%	7	392	373	346	92.8%
群馬	0	0	0	0	0.0%	1	15	15	9	60.0%	2	51	51	37	72.5%
埼玉	1	2	2	2	0.0%	4	84	81	50	61.7%	4	151	142	73	51.4%
千葉	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
東京	0	0	0	0	0.0%	3	8	6	4	66.7%	6	179	170	133	78.2%
神奈川	1	1	1	1	0.0%	2	2	2	2	100.0%	3	20	18	10	55.6%
山梨	2	20	19	6	0.0%	1	3	3	2	0.0%	1	103	101	50	49.5%
新潟	0	0	0	0	0.0%	3	4	4	1	25.0%	2	64	62	21	33.9%
長野	1	2	2	0	0.0%	4	86	86	35	40.7%	2	4	4	3	75.0%
富山	0	0	0	0	0.0%	4	166	166	45	27.1%	0	0	0	0	0.0%
石川	1	4	4	3	75.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
福井	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	31	30	23	76.7%
静岡	0	0	0	0	0.0%	1	17	16	1	0.0%	0	0	0	0	0.0%
愛知	0	0	0	0	0.0%	2	2	2	1	50.0%	4	16	16	7	43.8%
岐阜	3	6	6	2	33.3%	3	32	32	17	53.1%	5	294	285	199	69.8%
三重	0	0	0	0	0.0%	3	6	6	2	33.3%	3	186	183	161	88.0%
滋賀	0	0	0	0	0.0%	4	36	33	18	54.5%	3	267	253	96	37.9%
京都	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	12	12	8	66.7%
大阪	1	5	5	1	20.0%	3	9	9	3	33.3%	5	180	178	117	65.7%
兵庫	2	2	2	1	0.0%	11	127	124	35	28.2%	12	606	581	366	63.0%
奈良	0	0	0	0	0.0%	1	72	65	16	24.6%	1	36	30	12	40.0%
和歌山	1	2	2	1	50.0%	1	12	12	7	58.3%	2	44	43	21	48.8%
鳥取	1	3	2	1	50.0%	2	16	15	5	33.3%	0	0	0	0	0.0%
島根	1	2	2	1	50.0%	3	50	39	36	92.3%	5	179	168	161	95.8%
岡山	1	38	35	18	51.4%	8	131	125	45	36.0%	7	296	274	189	69.0%
広島	0	0	0	0	0.0%	2	45	45	32	71.1%	2	71	70	51	72.9%
山口	2	12	12	7	0.0%	7	24	24	12	50.0%	8	57	51	28	54.9%
徳島	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
香川	1	4	3	1	33.3%	3	9	8	3	37.5%	5	60	59	35	59.3%
愛媛	1	5	5	0	0.0%	4	52	48	35	72.9%	3	72	67	47	70.1%
高知	1	40	40	25	62.5%	4	56	55	32	58.2%	3	52	52	38	73.1%
福岡	5	49	49	39	79.6%	10	182	174	86	49.4%	10	200	194	107	55.2%
佐賀	0	0	0	0	0.0%	6	212	202	68	33.7%	7	526	512	394	77.0%
長崎	1	1	0	0	0.0%	4	177	175	78	44.6%	4	135	133	108	81.2%
熊本	3	19	19	2	10.5%	5	89	84	37	44.0%	6	285	259	170	65.6%
大分	1	1	1	1	0.0%	4	179	173	95	54.9%	5	282	266	211	79.3%
宮崎	0	0	0	0	0.0%	2	6	6	5	83.3%	4	125	124	103	83.1%
鹿児島	6	18	17	8	47.1%	10	329	306	168	54.9%	8	230	224	190	84.8%
沖縄	0	0	0	0	0.0%	2	85	83	50	60.2%	3	159	155	105	0.0%
合計	46	323	314	152	48.4%	175	3,498	3,375	1,738	51.5%	198	7,758	7,472	5,542	74.2%

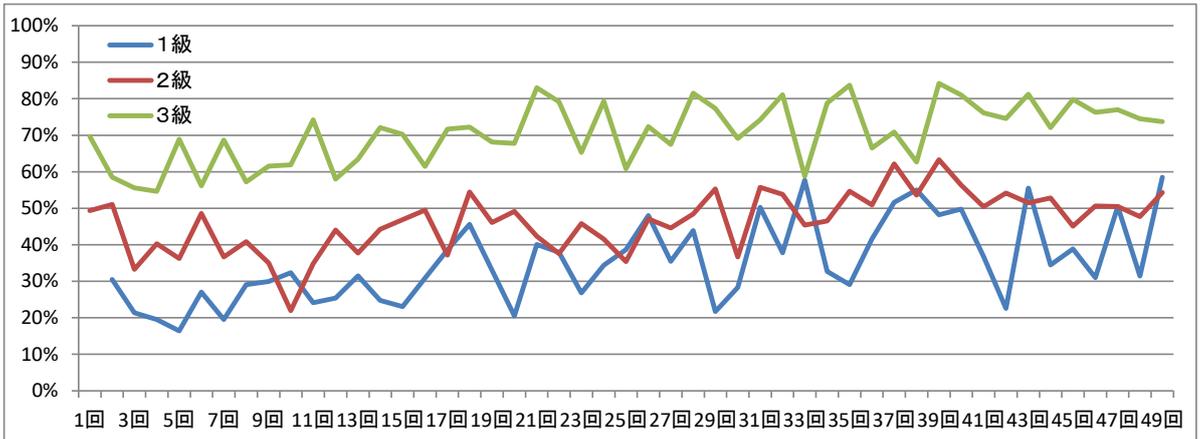
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
1回	H12								2,780	1,372	49.4%	2,780	1,372		4,796	3,342	69.7%	4,796	3,342	170	7,576	4,714	7,576	4,714
2回	H13	72	429	131	30.5%	429	131	166	4,007	2,047	51.1%	4,007	2,047	185	7,419	4,340	58.5%	7,419	4,340	423	11,855	6,518	11,855	6,518
3回	H14	62	435	93	21.4%	1,100	223	131	1,923	640	33.3%	6,250	2,384	133	2,223	1,236	55.6%	9,146	5,018	326	4,581	1,969	16,496	7,625
4回	H14	99	665	130	19.5%			200	4,327	1,744	40.3%			195	6,923	3,782	54.6%							
5回	H15	72	481	79	16.4%	932	201	172	2,314	838	36.2%	7,555	3,384	173	3,090	2,129	68.9%	11,422	6,805	417	5,885	3,046	19,909	10,390
6回	H15	87	451	122	27.1%			226	5,241	2,546	48.6%			220	8,332	4,676	56.1%							
7回	H16	89	583	114	19.6%	1,105	266	183	2,701	990	36.7%	9,105	3,604	179	4,005	2,752	68.7%	13,130	7,976	451	7,289	3,856	23,340	11,846
8回	H16	100	522	152	29.1%			234	6,404	2,614	40.8%			232	9,125	5,224	57.2%							
9回	H17	79	631	189	30.0%	1,228	382	179	3,584	1,255	35.0%	9,954	2,654	175	4,005	2,465	61.5%	13,230	8,173	433	8,220	3,909	24,412	11,209
10回	H17	99	597	193	32.3%			234	6,370	1,399	22.0%			225	9,225	5,708	61.9%							
11回	H18	94	560	135	24.1%	1,240	308	210	3,651	1,271	34.8%	9,658	3,918	198	3,804	2,822	74.2%	13,621	8,517	502	8,015	4,228	24,519	12,743
12回	H18	108	680	173	25.4%			238	6,007	2,647	44.1%			238	9,817	5,695	58.0%							
13回	H19	101	721	227	31.5%	1,367	387	209	3,306	1,247	37.7%	9,530	4,003	204	4,266	2,706	63.4%	13,946	9,686	514	8,293	4,180	24,843	14,076
14回	H19	108	646	160	24.8%			245	6,224	2,756	44.3%			241	9,680	6,980	72.1%							
15回	H20	109	775	179	23.1%	1,550	418	214	3,671	1,720	46.9%	9,855	4,780	200	4,585	3,222	70.3%	14,453	9,284	523	9,031	5,121	25,858	14,482
16回	H20	120	775	239	30.8%			254	6,184	3,060	49.5%			247	9,868	6,062	61.4%							
17回	H21	109	713	275	38.6%	1,410	593	215	3,338	1,240	37.1%	9,550	4,624	224	4,644	3,329	71.7%	14,359	10,348	548	8,695	4,844	25,319	15,565
18回	H21	110	697	318	45.6%			260	6,212	3,384	54.5%			242	9,715	7,019	72.2%							
19回	H22	106	686	227	33.1%	1,506	395	229	3,333	1,537	46.1%	9,442	4,537	212	4,706	3,206	68.1%	15,007	10,189	547	8,725	4,970	25,955	15,121
20回	H22	131	820	168	20.5%			263	6,109	3,000	49.1%			243	10,301	6,983	67.8%							
21回	H23	108	614	246	40.1%	1,400	544	223	3,324	1,407	42.3%	10,234	4,003	202	4,702	3,902	83.0%	14,450	11,622	533	8,640	5,555	26,084	16,169
22回	H23	112	786	298	37.9%			264	6,910	2,596	37.6%			233	9,748	7,720	79.2%							
23回	H24	95	679	182	26.8%	1,374	421	211	3,740	1,713	45.8%	10,230	4,412	212	5,286	3,452	65.3%	14,757	10,966	518	9,705	5,347	26,361	15,799
24回	H24	99	695	239	34.4%			254	6,490	2,699	41.6%			234	9,471	7,514	79.3%							
25回	H25	92	657	254	38.7%	1,292	559	220	3,683	1,303	35.4%	9,971	4,266	202	5,151	3,132	60.8%	14,348	9,789	514	9,491	4,689	25,611	14,614
26回	H25	79	635	305	48.0%			246	6,288	2,963	47.1%			236	9,197	6,657	72.4%							

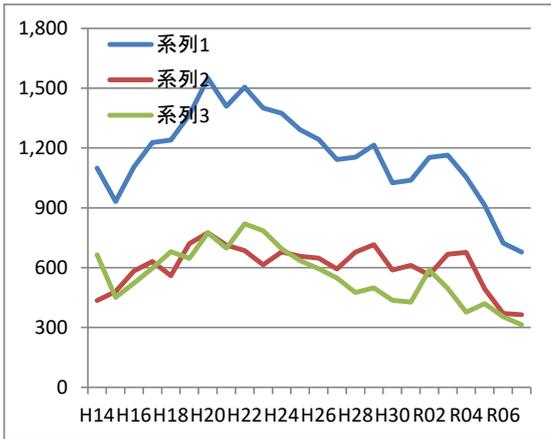
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
27回	H26	86	648	230	35.5%	1,243	491	204	3,114	1,389	44.6%	8,742	4,111	183	4,307	2,907	67.5%	13,819	10,664	473	8,069	4,526	23,804	15,266
28回	H26	80	595	261	43.9%			220	5,628	2,722	48.4%			237	9,512	7,757	81.5%			537	15,735	10,740		
29回	H27	80	594	129	21.7%	1,142	284	210	3,507	1,938	55.3%	8,932	3,931	188	3,829	2,959	77.3%	13,623	9,727	478	7,930	5,026	23,697	13,942
30回	H27	78	548	155	28.3%			228	5,425	1,993	36.7%			228	9,794	6,768	69.1%			534	15,767	8,916		
31回	H28	75	678	341	50.3%	1,154	521	196	3,162	1,760	55.7%	8,407	4,583	190	4,003	2,972	74.2%	13,625	10,776	461	7,843	5,073	23,186	15,880
32回	H28	61	476	180	37.8%			214	5,245	2,823	53.8%			228	9,622	7,804	81.1%			503	15,343	10,807		
33回	H29	73	716	413	57.7%	1,215	576	190	2,888	1,311	45.4%	8,140	3,751	178	3,956	2,324	58.8%	13,853	10,120	441	7,560	4,048	23,208	14,447
34回	H29	62	499	163	32.7%			208	5,252	2,440	46.5%			234	9,897	7,796	78.8%			504	15,648	10,399		
35回	H30	64	588	171	29.1%	1,025	353	190	2,790	1,527	54.7%	7,471	3,911	177	3,782	3,164	83.7%	12,875	9,207	431	7,160	4,862	21,371	13,471
36回	H30	63	437	182	41.6%			202	4,681	2,384	50.9%			228	9,093	6,043	66.5%			493	14,211	8,609		
37回	R元	66	611	315	51.6%	1,038	550	171	2,715	1,688	62.2%	6,953	3,958	175	3,924	2,783	70.9%	12,665	8,262	412	7,250	4,786	20,656	12,770
38回	R元	60	427	235	55.0%			189	4,238	2,270	53.6%			218	8,741	5,479	62.7%			467	13,406	7,984		
39回	R02	57	564	272	48.2%	1,152	565	143	2,224	1,407	63.3%	7,683	4,485	141	2,628	2,214	84.2%	12,042	9,836	341	5,416	3,893	20,877	14,886
40回	R02	72	588	293	49.8%			207	5,459	3,078	56.4%			236	9,414	7,622	81.0%			515	15,461	10,993		
41回	R03	60	668	246	36.8%	1,164	358	186	2,937	1,479	50.4%	7,692	4,055	182	4,447	3,383	76.1%	12,265	9,217	428	8,052	5,108	21,121	13,630
42回	R03	62	496	112	22.6%			205	4,755	2,576	54.2%			230	7,818	5,834	74.6%			497	13,069	8,522		
43回	R04	54	677	376	55.5%	1,054	506	176	2,795	1,440	51.5%	7,020	3,670	167	3,799	3,086	81.2%	10,946	8,236	397	7,271	4,902	19,020	12,412
44回	R04	60	377	130	34.5%			185	4,225	2,230	52.8%			214	7,147	5,150	72.1%			459	11,749	7,510		
45回	R05	56	494	192	38.9%	913	322	176	2,611	1,177	45.1%	6,623	3,207	164	3,531	2,818	79.8%	10,529	8,154	396	6,636	4,187	18,065	11,683
46回	R05	62	419	130	31.0%			187	4,012	2,030	50.6%			208	6,998	5,336	76.3%			457	11,429	7,496		
47回	R06	51	370	187	50.5%	723	298	171	2,834	1,432	50.5%	6,625	3,242	160	3,438	2,648	77.0%	10,809	8,136	382	6,642	4,267	18,157	11,676
48回	R06	55	353	111	31.4%			174	3,791	1,810	47.7%			205	7,371	5,488	74.5%			434	11,515	7,409		
49回	R07	41	364	213	58.5%	678	365	157	2,733	1,485	54.3%	6,108	3,223	153	3,145	2,319	73.7%	10,617	7,861	351	6,242	4,017	17,403	11,449
50回	R07	46	314	152	48.4%			175	3,375	1,738	51.5%			198	7,472	5,542	74.2%			419	11,161	7,432		

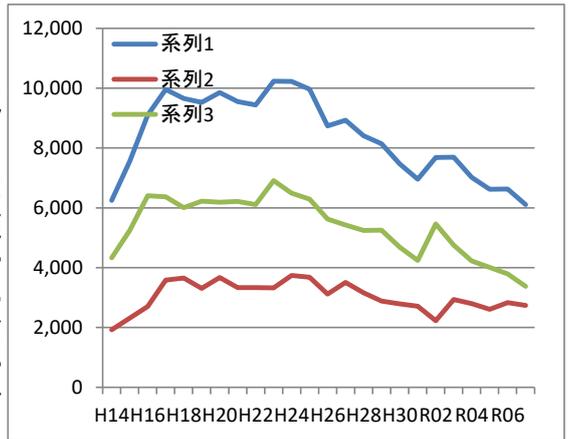
合格率推移



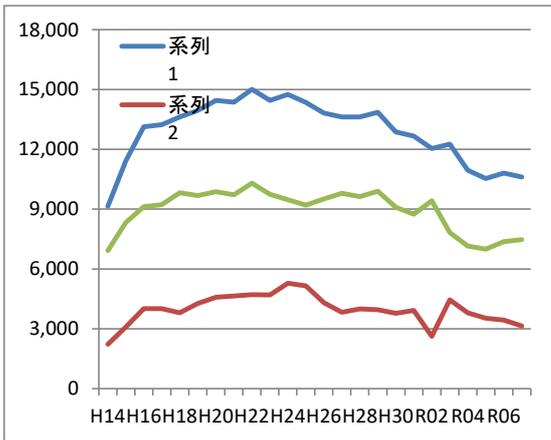
1級 受検者数推移



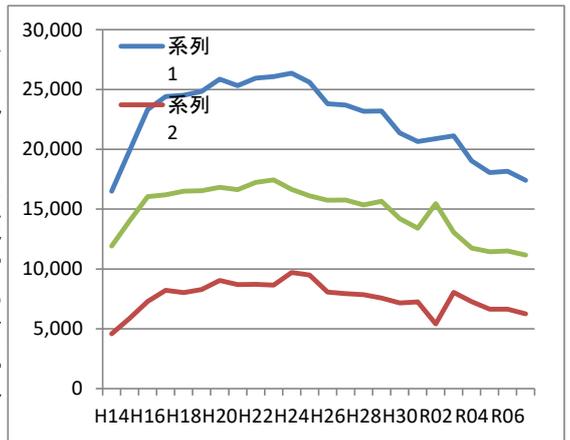
2級 受検者数推移



3級 受検者数推移



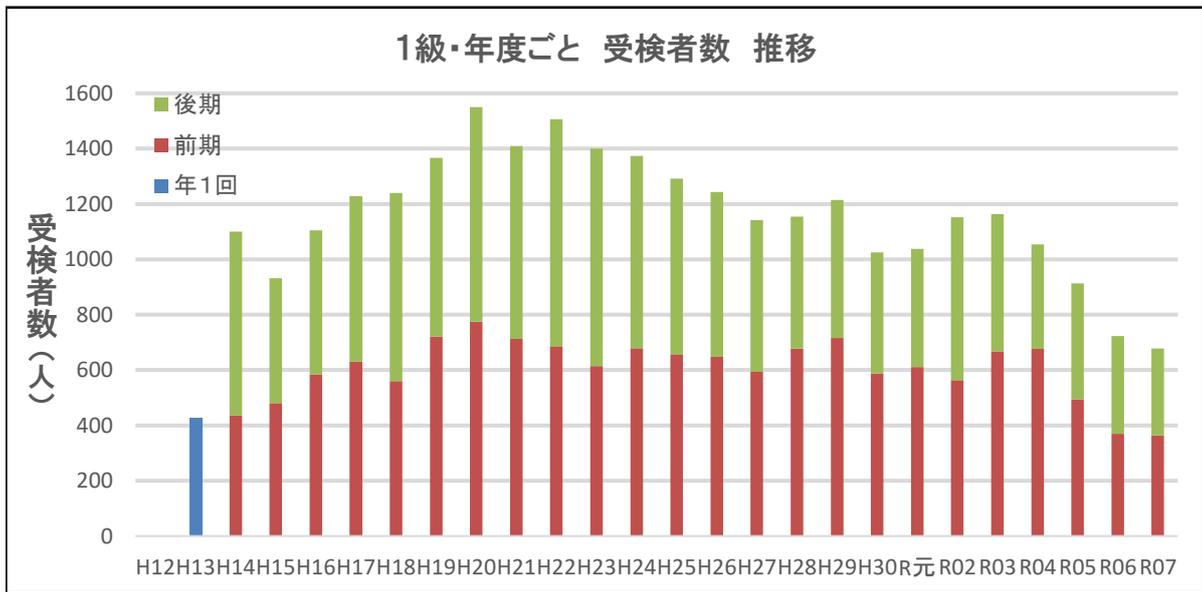
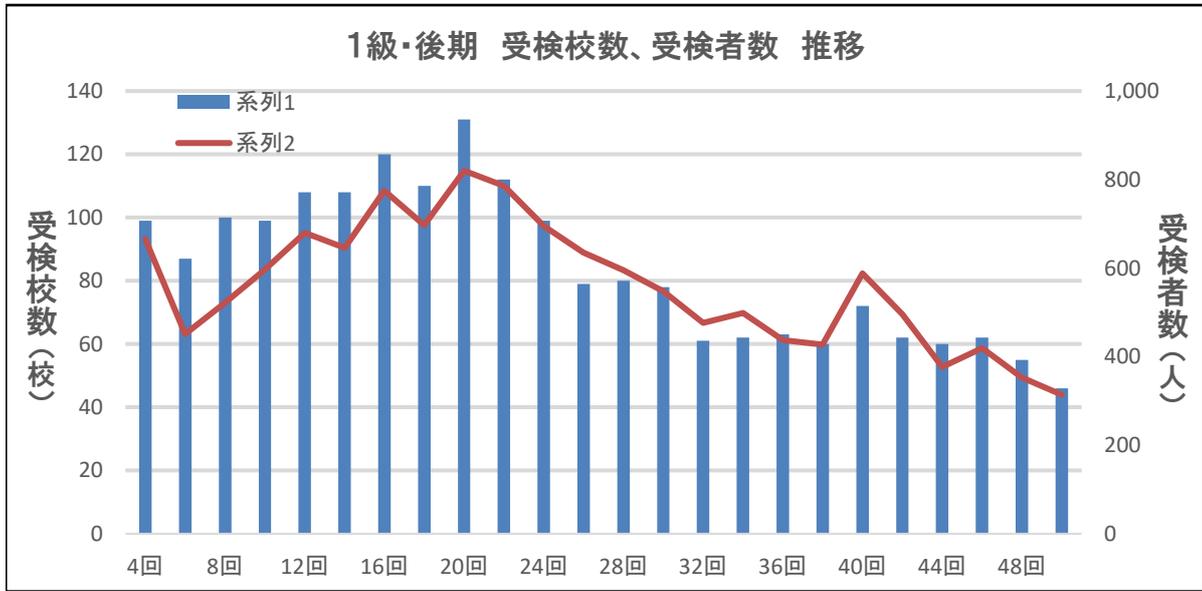
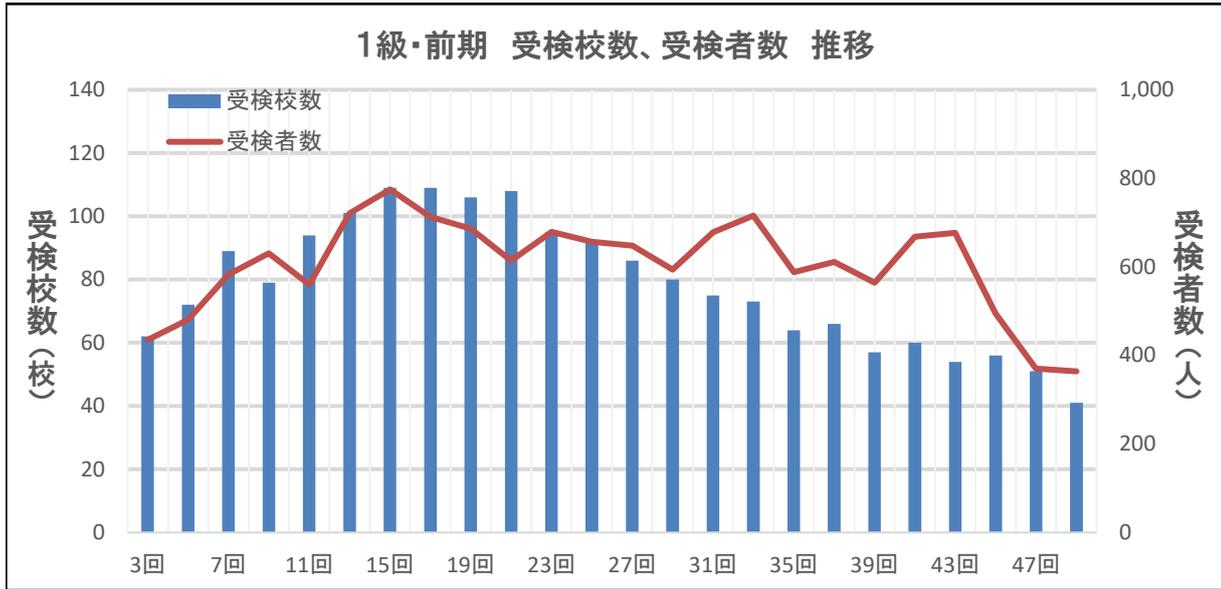
全級 受検者数推移



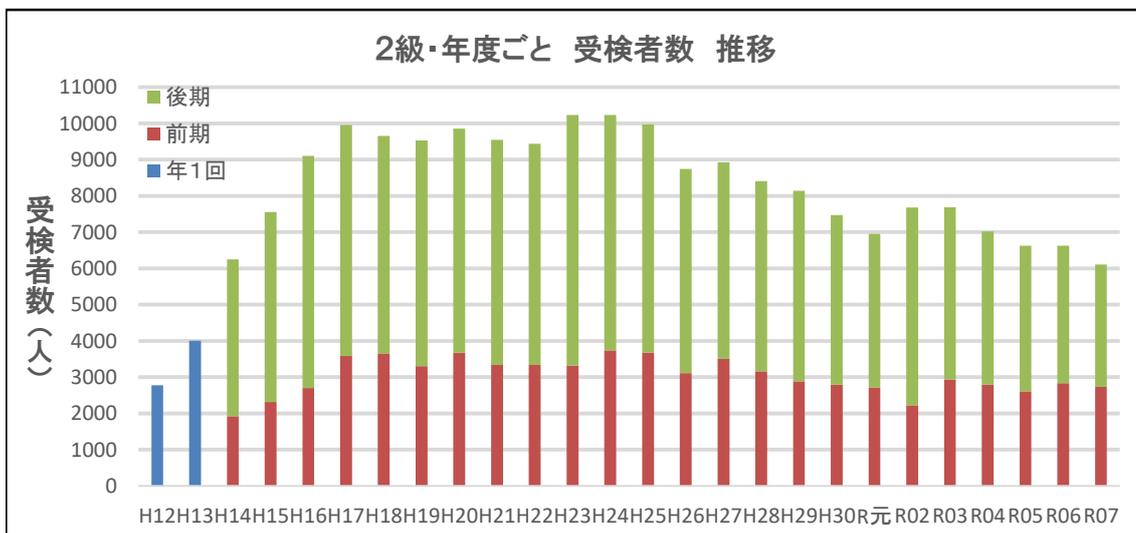
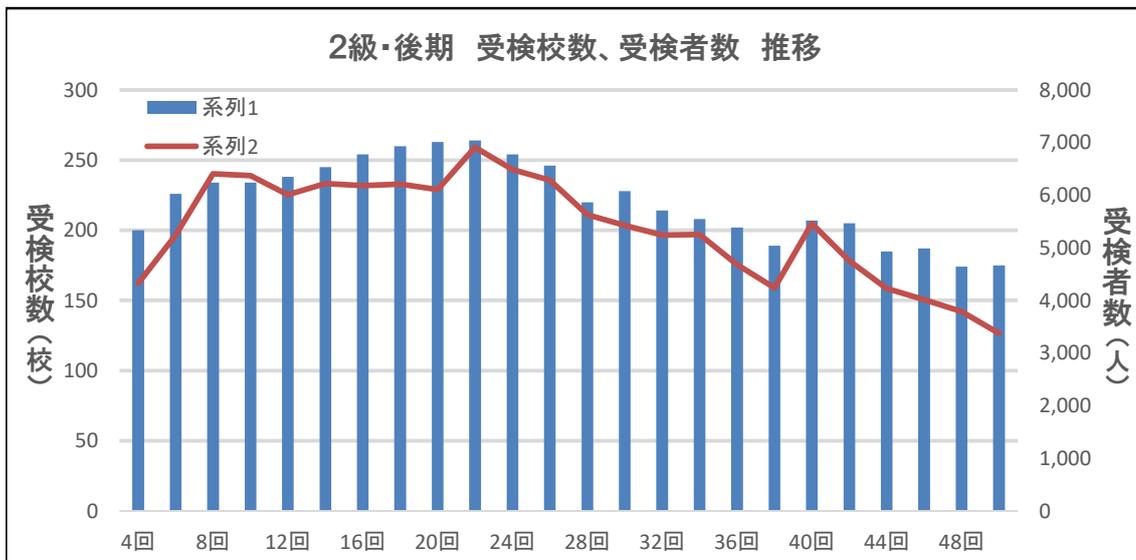
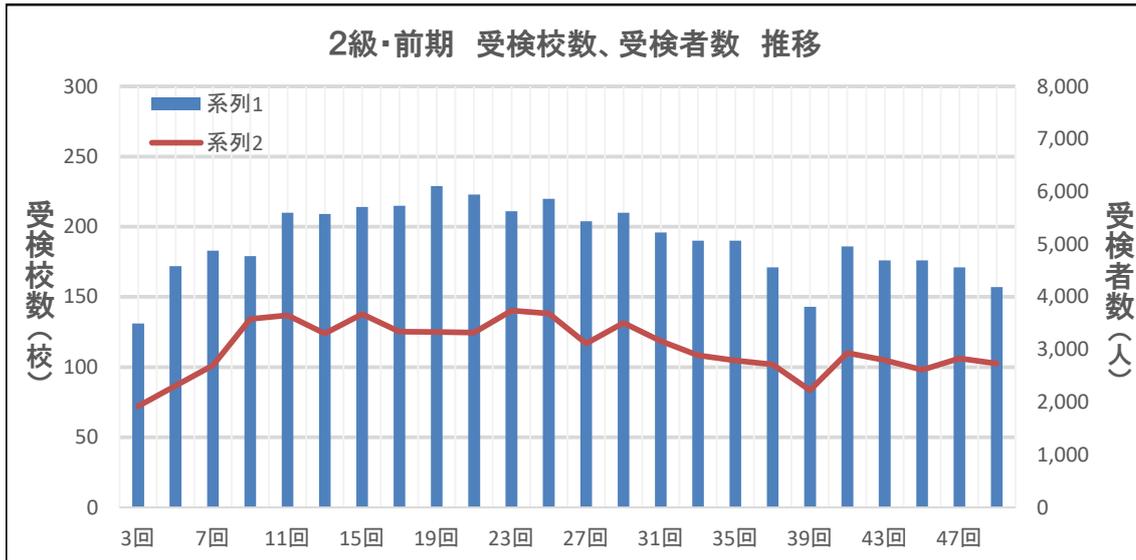
受検校数推移



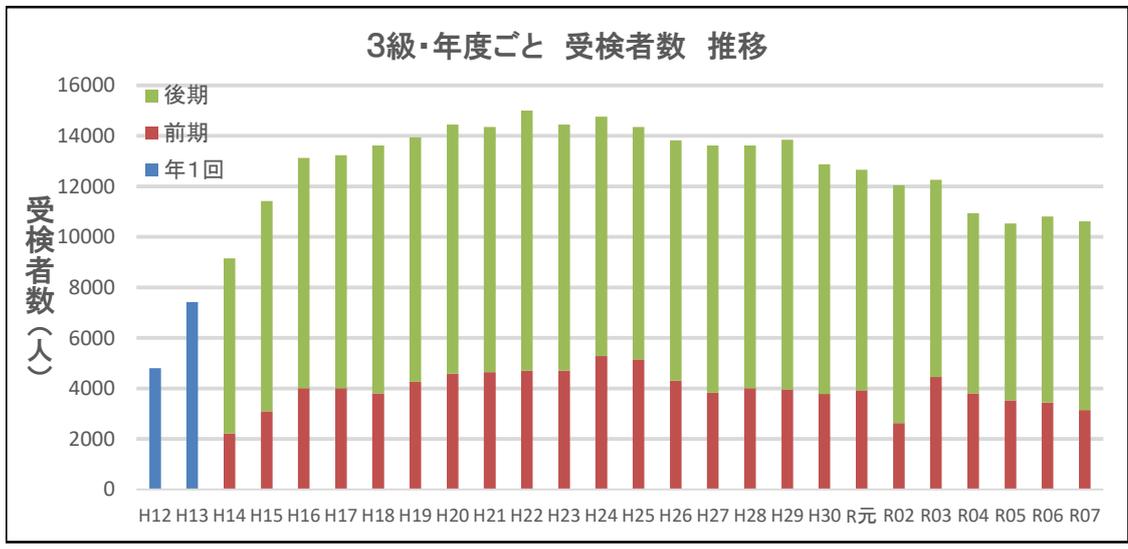
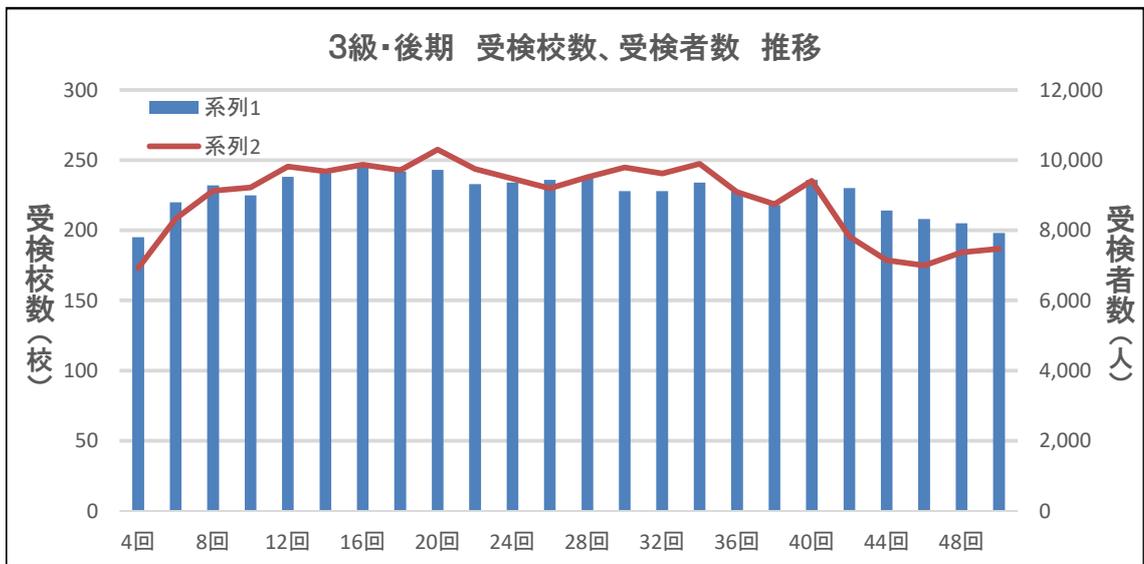
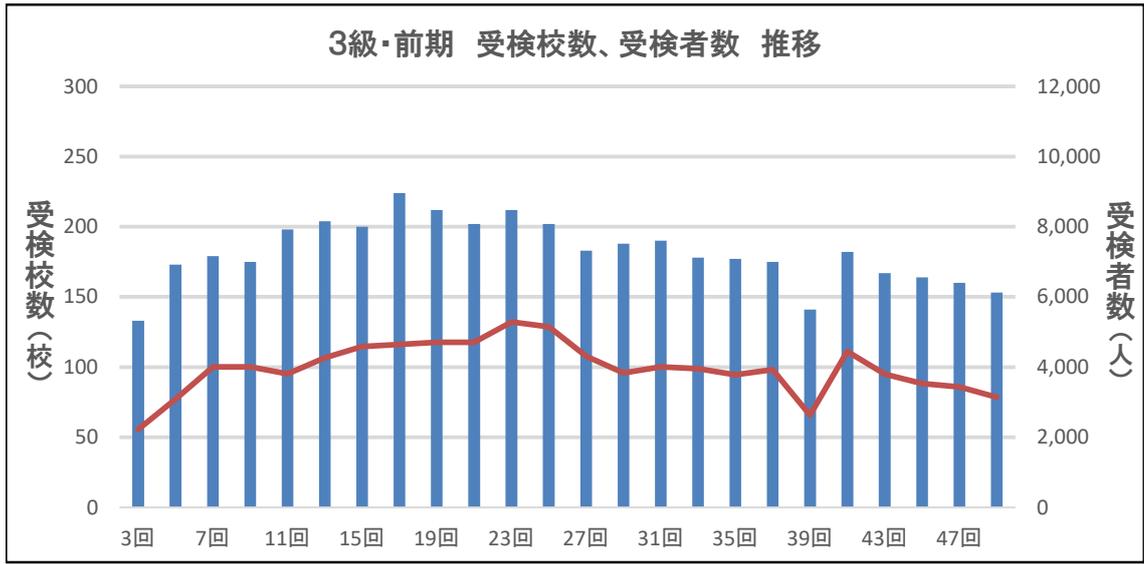
1級検定試験 推移詳細



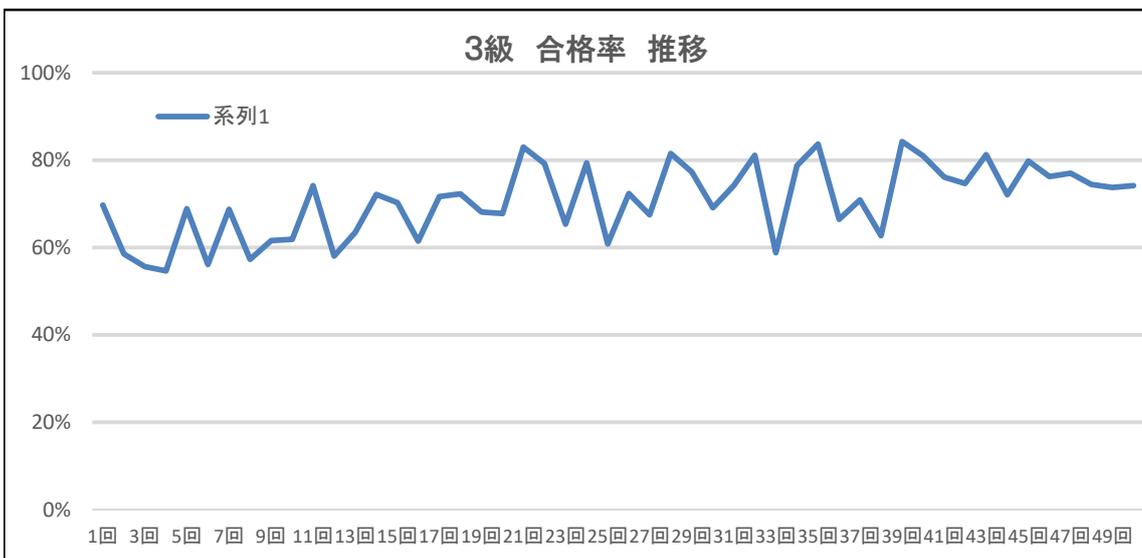
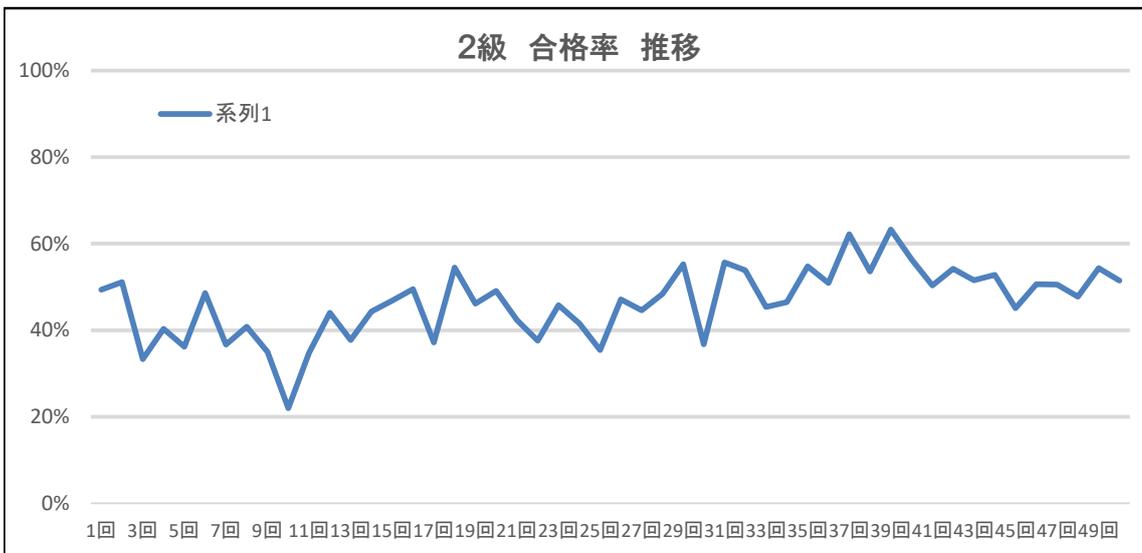
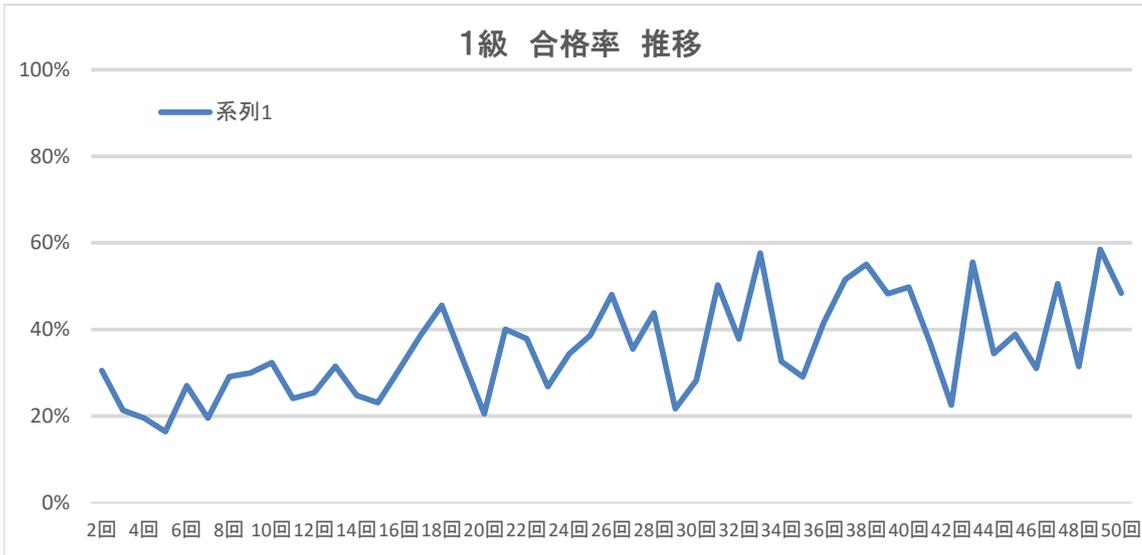
2級検定試験 推移詳細



3級検定試験 推移詳細



各級合格率 推移詳細



あ と が き

令和 8 年度後期 第 50 回パソコン利用技術検定試験は、昨年の同時期と比較すると受検校数は 419 校と 15 校減少し、昨年同時期より減少し、全体の受検者数は、11,161 名と昨年同時期より 354 名の減少になりました。少子化や普通科志向で受検者が減少をしていくと思います。

合格率については、1 級…48.4%、2 級…51.5%、3 級…74.27%であり、昨年の同時期と比較すると合格率は、1 級については 17.0%の増加、2 級については 3.8%の増加、3 級については 0.3%の減少となった。

1 級については、過去 8 回連続の設定合格者を十分上回る結果となった。新しい問題集や技術への定着が見られる。なお、ZenSQL については x86 系での学習アプリケーションになっており、ARM 系や Chromebook では学習できないので、PC 室での学習が必要となる。関連科目での授業のみならず、放課後の自学自習の体制もよろしくお願ひしたい、

2 級については、表計算の筆記問題が、幅広い知識を学習する必要があるため、苦手意識があると推察する。また、実技は MS-Excel が標準だが、Microsoft のライセンスの変更などで利用しづらい場面がある。そのため Google スプレッドシートや LibreOffice の Calc の使用の必要性も増えている。前回は記述したが Google スプレッドシートでは、グラフを使う場合などで散布図ではカスタマイズで多項式を選ぶなど問題集では説明していない独自の指導が必要になる。

3 級については、今回も想定している合格者を若干上回り、安定した合格者を維持している。筆記では、Windows11 や MS-Office を標準としているが、その他の場合でも対応することが社会で求められている。実技は、2 級と同じく MS-Word が標準だが、Google ドキュメントを使用する場合でも、やはり図形の挿入など場面で独自の指導で十分検定に対応できると考える。

各級ともに過去問題で学習をしても十分に合格できるように出題をしているので、繰り返し演習をすることで合格率が上がると考えられる。

委員会として、毎回の検定問題作成で留意しているのは、大きく難易度を変えることなく、それぞれの回で問題の重点要素は異なるが、合格率を 1 級 25%程度、2 級 50%程度、3 級 70%程度を期待して問題作成をしている。今後ともご理解をお願いする。

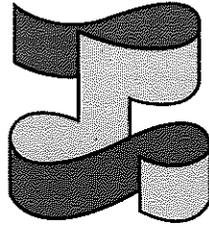
各級ごとの合格率等の詳細は、以下の通りです。

【1 級】	合格 率	48.4%	第 49 回 (前回)	58.5%	比較 :	10.1%減少
	受検校数	46 校	第 48 回 (昨年同時期)	55 校	比較 :	9 校減少
	受検者数	314 名	第 48 回 (昨年同時期)	353 人	比較 :	39 名減少
【2 級】	合格 率	51.5%	第 49 回 (前回)	54.3%	比較 :	2.8%減少
	受検校数	175 校	第 48 回 (昨年同時期)	174 校	比較 :	1 校減少
	受検者数	3,375 名	第 48 回 (昨年同時期)	3,791 人	比較 :	416 名減少
【3 級】	合格 率	74.2%	第 49 回 (前回)	73.7%	比較 :	0.5%増加
	受検校数	198 校	第 48 回 (昨年同時期)	205 校	比較 :	7 校減少
	受検者数	7,472 名	第 48 回 (昨年同時期)	7,371 人	比較 :	101 名増加

最後に各級別、都道府県別に受検者数や合格率などをまとめたので、今後の指導の参考にしていただきたい。また、この分野は変化が著しいので様々な状況に対応していかねばならず、ピクトグラムとしてのアイコンの出題や 3 級実技において「、」を用いたのもその一例であり、厳格なバージョンなどにとらわれない検定問題を目指している。

最後になるが、先生方の御努力に感謝するとともに、皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。IT パスポート試験や情報セキュリティマネジメント試験の合格への一助になることを願う。

第50回パソコン利用技術検定試験問題・解答



第50回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

1級 (データベース)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名、受検番号、氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) データベースでは、表形式の列要素を **(a)** またはデータ項目という。行要素は **(b)** といい、1 件分のデータとなる。また、行要素のデータを区別するための固有の項目として **(c)** を設ける。
- (2) データベースのデータは、複数の **(d)** に格納される。**(d)** は、表計算ソフトの「ワークシート」と似ているが、列ごとにデータ形式が決められており、**(e)** は存在しない。

《解答群》

ア. 主キー	イ. 空行	ウ. フィールド	エ. 数値
オ. セル	カ. テーブル	キ. レコード	ク. テキスト

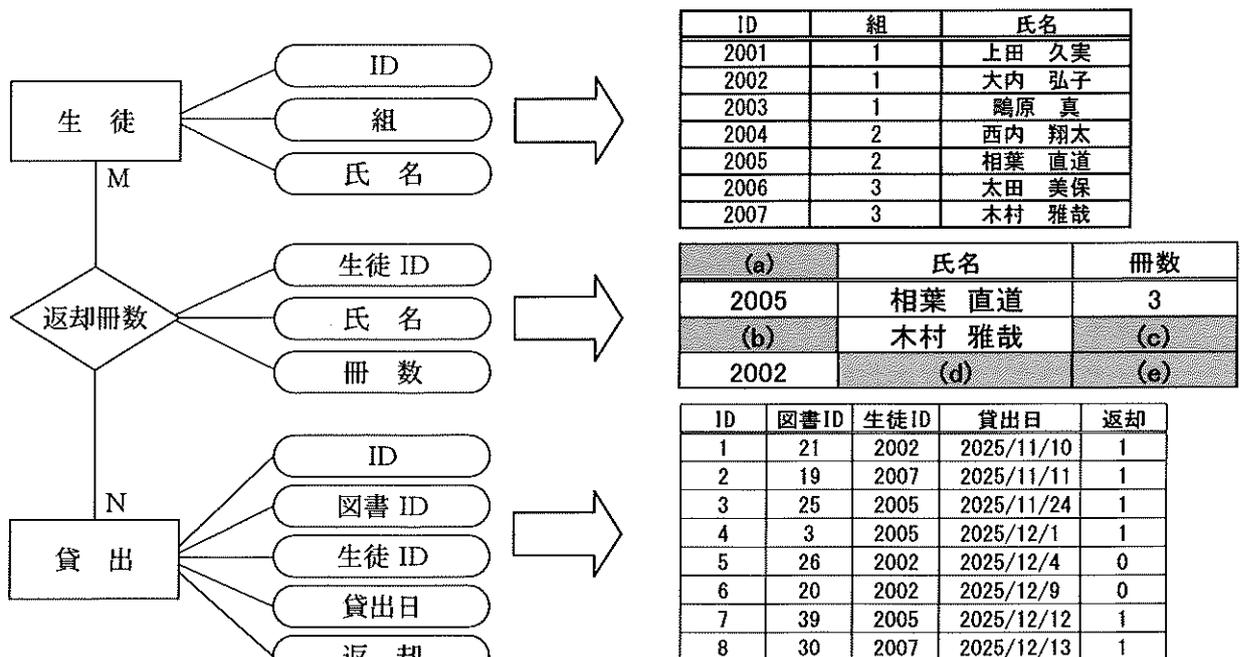
【2】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) データベースをGUIで行う操作のこと。
- (2) データを参照中に他のトランザクションの参照は許可し、更新は許可しない制御のこと。
- (3) 2つのプロセスが同時にそれぞれの資源にロックをかけてしまい、他方がロックを解除するのを永久に待ち続けている状態のこと。
- (4) データベースを構築する際に、項目を整理してテーブルを分割すること。
- (5) データベースを格納する記憶媒体が故障した場合、データベースの状態をトランザクション開始時点の状態に戻す操作をすること。

《解答群》

ア. ロールフォワード	イ. E-Rモデル	ウ. QBE	エ. 占有ロック
オ. ロールバック	カ. 正規化	キ. デッドロック	ク. SQL

【3】 図書館の貸出回数の集計データベースを、下図のE-Rモデルから設計した。「返却冊数」のテーブル内の空欄(a)~(e)を埋めなさい。ただし、「冊数」は、2025/12/13までに返却された合計冊数である。



ID	組	氏名
2001	1	上田 久実
2002	1	大内 弘子
2003	1	鷗原 真
2004	2	西内 翔太
2005	2	相葉 直道
2006	3	太田 美保
2007	3	木村 雅哉

(a)	氏名	冊数
2005	相葉 直道	3
(b)	木村 雅哉	(c)
2002	(d)	(e)

ID	図書ID	生徒ID	貸出日	返却
1	21	2002	2025/11/10	1
2	19	2007	2025/11/11	1
3	25	2005	2025/11/24	1
4	3	2005	2025/12/1	1
5	26	2002	2025/12/4	0
6	20	2002	2025/12/9	0
7	39	2005	2025/12/12	1
8	30	2007	2025/12/13	1

※「返却」は、返却済みを「1」、未返却を「0」とする。

【4】から【6】の問題は、次の表1～表4を参照しなさい。

表1 denpyou(伝票)

id	d_id	s_id	t_qty
1	1	1202	1
2	1	1702	1
3	2	1001	6
4	2	3001	4
5	2	1802	1
6	2	1304	1
7	3	2101	2
8	4	2102	3
9	4	1201	1
10	5	1301	1
11	5	1401	3
12	6	3003	1
13	7	1101	5
14	7	1501	10
15	7	1901	9
16	8	2401	2
17	9	2102	3
18	10	2301	2
19	10	2402	2
20	10	2501	2
21	10	2503	5
22	11	1103	1
23	12	3002	2
24	13	1104	3
25	13	2203	2
26	14	1104	1
27	15	1021	4
28	16	1702	5
29	16	1001	5
30	17	1801	1
31	17	1084	1

表2 syouhin(商品)

s_id	s_name	s_price	s_stock
1001	デスクトップ型PC(タワー型)	¥59,180	20
1002	デスクトップ型PC(液晶一体型)	¥136,800	5
1011	ノート型PC(15.6インチ)	¥87,800	12
1021	タブレットPC(10.1インチ)	¥39,800	4
1103	グラフィックソフト	¥34,800	1
1104	データベースソフト	¥54,800	5
1201	キーボード(USB)	¥2,700	20
1202	ゲーミングキーボード(USB)	¥8,980	12
1203	マウス(USB)	¥1,200	35
1204	ワイヤレスマウス	¥1,200	5
1205	トラックボール	¥3,800	3
1301	デジタイザ	¥17,000	1
1302	ペンタブレット	¥18,000	1
1304	ジョイスティック	¥2,211	11
1305	マイク	¥14,054	5
1306	スピーカ	¥3,800	10
1401	バーコードリーダー	¥9,800	2
1501	パソコンデスク	¥9,500	13
1502	ゲーミングデスク	¥19,800	4
1601	デジタルカメラ	¥46,506	10
1602	デジタルビデオカメラ	¥83,999	8
1701	液晶ディスプレイ(27インチ)	¥27,113	30
1702	有機ELディスプレイ	¥39,050	2
1703	プラズマディスプレイ	¥350,000	4
1801	レーザプリンタ	¥58,887	10
1802	インクジェットプリンタ	¥7,920	25
1803	ドットインパクトプリンタ	¥51,500	1
1804	3Dプリンタ	¥69,800	5
2001	フロッピーディスクドライブ	¥2,800	5
2002	MO (USB) ドライブ	¥15,000	7
2101	CD-ROMドライブ	¥3,000	16
2102	CD-R/RWドライブ	¥4,000	2
2201	DVD-ROMドライブ	¥5,000	10
2202	DVD-R/RWドライブ	¥6,000	6
2203	DVD-Multiドライブ	¥8,000	20
2301	ブルーレイディスクドライブ	¥29,800	7
2401	ハードディスク (SATA)	¥10,800	0
2402	ハードディスク (USB)	¥28,000	13
2501	USBメモリ	¥3,000	30
2502	SDカード	¥4,000	10
2503	メモリスティック	¥3,000	15
2504	コンパクトフラッシュ	¥6,000	4
3001	マザーボード	¥36,000	1
3002	CPU	¥44,000	1
3003	DIMM DDR4 SDRAM(8GB)	¥3,890	5
3004	ビデオキャプチャカード	¥32,200	1
3005	グラフィックスカード	¥78,700	1

表3 tyuumon(注文)

d_id	k_id	d_date
1	2007001	2025/10/30
2	2004005	2025/10/30
3	2007007	2025/11/04
4	2007010	2025/11/05
5	2005009	2025/11/09
6	2004005	2025/11/09
7	2037013	2025/11/13
8	2007007	2025/11/16
9	2003003	2025/11/16
10	2006002	2025/12/01
11	2005006	2025/12/02
12	2012012	2025/12/04
13	2037013	2025/12/06
14	2006008	2025/12/07
15	2007001	2025/12/09
16	2037013	2025/12/09
17	2014014	2025/12/10

表4 kokyaku(顧客)

k_id	k_name	k_address
2002004	石井工業	青森県弘前市
2003003	渡辺商会	岩手県盛岡市
2004005	鈴木病院	宮城県仙台市
2005006	会田自動車	秋田県大館市
2005009	沢田電気工事	秋田県秋田市
2006002	佐藤工業	山形県米沢市
2006008	橋本自工	山形県山形市
2007001	工房渡辺	福島県郡山市
2007007	石井商事	福島県郡山市
2007010	安部電気	福島県福島市
2007011	酒井酒造	福島県喜多方市
2012012	樋口技術高校	千葉県流山市
2014014	神楽情報	神奈川県相模原市
2017012	野内商事	石川県野々市市
2027015	鈴木工務店	大阪府吹田市
2029016	奈良工務店	奈良市橿原市
2037013	香川製粉	香川県さぬき市

テーブル名

伝票 : denpyou
 商品 : syouhin
 注文 : tyuumon
 顧客 : kokyaku

フィールド名

数量 : t_qty
 商品番号 : s_id
 商品名 : s_name
 単価 : s_price
 在庫 : s_stock
 伝票番号 : d_id
 注文日 : d_date
 顧客番号 : k_id
 顧客名 : k_name
 住所 : k_address

【4】 次の演算を行うとき、(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

表1「denpyou」、表2「syouhin」、表3「tyuumon」、表4「kokyaku」から、k_addressが山形県のk_name, d_id, s_id, s_name, t_qtyをs_idの昇順に取り出すSQL文

```
SELECT kokyaku.k_name, denpyou.d_id, denpyou.s_id, (a), denpyou.t_qty
FROM denpyou, syouhin, tyuumon, kokyaku
WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id (b) denpyou.s_id = syouhin.s_id
AND tyuumon.k_id = kokyaku.k_id AND kokyaku.k_address (c) '山形県*'
(d) denpyou.s_id (e);
```

《解答群》

ア. AND	イ. HAVING	ウ. syouhin.s_name	エ. GRANT
オ. OR	カ. ORDER BY	キ. denpyou.s_name	ク. CREATE
ケ. ASC	コ. DESC	サ. kokyaku.s_name	シ. LIKE

【5】 次の(1)~(5)の操作を行うSQL文を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 表2「syouhin」のs_nameとs_priceのみを抽出するビュー「syouhin_tanka」を定義するSQL文
- (2) 注文が存在する顧客名を表示するSQL文
- (3) 表2「syouhin」から在庫切れまたは単価が100,000円以上の商品番号と商品名を表示するSQL文
- (4) 表1「denpyou」からd_idが7以上の伝票のt_qtyの和をtotal_qty(合計数量)として表示するSQL文
- (5) 表1「denpyou」、表3「tyuumon」、表4「kokyaku」から、k_nameが'石井商事'のk_id, d_date, s_idを取り出すSQL文

《解答群》

ア	SELECT d_id, SUM(total_qty) AS t_qty FROM denpyou HAVING d_id GROUP BY d_id >= 7;
イ	SELECT d_id, SUM(t_qty) AS total_qty FROM denpyou GROUP BY d_id HAVING d_id >= 7;
ウ	SELECT kokyaku EXISTS(SELECT * FROM tyuumon,kokyaku WHERE tyuumon.k_id = kokyaku.k_id);
エ	SELECT k_name FROM kokyaku WHERE EXISTS(SELECT * FROM tyuumon, kokyaku WHERE tyuumon.k_id = kokyaku.k_id);
オ	CREATE VIEW syouhin_tanka AS SELECT s_name, s_price FROM syouhin;
カ	DROP VIEW syouhin_tanka AS SELECT s_name, s_price FROM syouhin;
キ	SELECT s_id, s_name FROM syouhin WHERE s_stock <= 0 OR s_price >= 100000;
ク	SELECT s_id, s_name FROM syouhin WHERE s_stock <= 0 AND s_price >= 100000;
ケ	SELECT kokyaku.k_id, tyuumon.d_date, denpyou.s_id FROM denpyou, tyuumon, kokyaku WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND tyuumon.k_id = kokyaku.k_id AND kokyaku.k_name = '石井商事';
コ	SELECT kokyaku.k_id, tyuumon.d_date, denpyou.s_id FROM denpyou, tyuumon, kokyaku WHERE denpyou.s_id = tyuumon.d_date AND tyuumon.d_date = kokyaku.k_id AND kokyaku.k_name = '石井商事';

【6】 次の(1)~(5)の操作を行うとき、出力される表を解答群より選び、記号で答えなさい。

(1) SELECT denpyou.id , denpyou.s_id FROM denpyou WHERE denpyou.id IN(6,9);

(2) SELECT denpyou.id , denpyou.s_id FROM denpyou
WHERE denpyou.s_id BETWEEN 1202 AND 1301;

(3) SELECT denpyou.id , denpyou.s_id FROM denpyou , tyuumon , kokyaku
WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND tyuumon.k_id = kokyaku.k_id
AND k_address LIKE '秋田*' ORDER BY denpyou.id DESC;

(4) SELECT denpyou.d_id , denpyou.s_id FROM denpyou , syouhin
WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id
AND syouhin.s_price >= 55000 AND syouhin.s_price <= 60000;
ORDER BY denpyou.d_id DESC;

(5) SELECT denpyou.d_id , denpyou.s_id FROM denpyou , syouhin , tyuumon
WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id AND denpyou.d_id = tyuumon.d_id
AND tyuumon.d_date = #2025/12/07#;

《解答群》

ア

id	s_id
6	1304
9	1201

ウ

id	s_id
11	1401

オ

id	s_id
14	1501

キ

id	s_id
22	1103
11	1401
10	1301

イ

id	s_id
1	1202
10	1301

エ

d_id	s_id
10	1301

カ

d_id	s_id
14	1104

ク

d_id	s_id
16	1001
17	1801

【7】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

(1) NTFSはUNIX向けに開発されたファイル管理システムである。

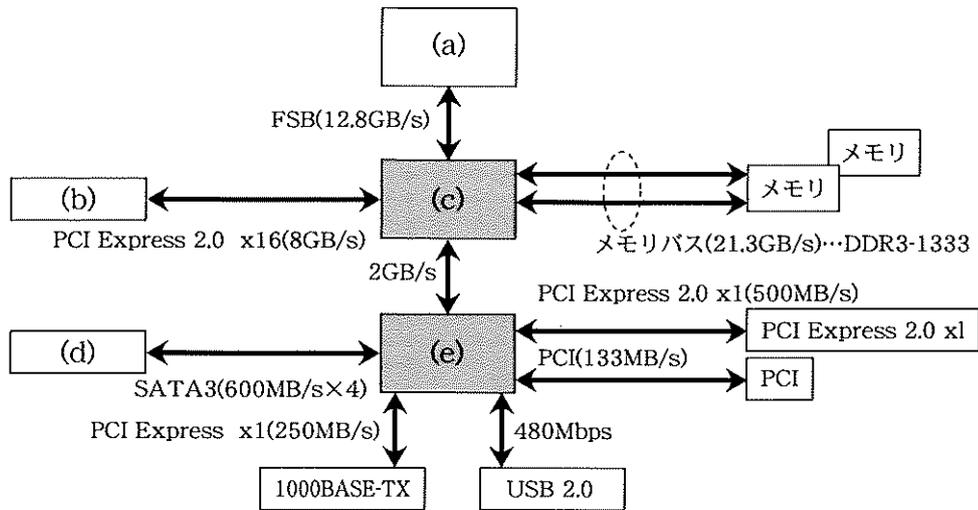
(2) DDR4-SDRAMは8ビットプリフェッチ機能を備えている。

(3) コアを2つ搭載したCPUをオクタコアCPUという。

(4) CPUが実行結果を主記憶装置に書き込むことをExecuteという。

(5) CPUが利用しようとする対象データが、キャッシュメモリ内に存在する確率をヒット率という。

【8】 次の図の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. HDD	イ. ICH	ウ. LANカード	エ. ビデオカード
オ. CPU	カ. UPS	キ. MCH	ク. サウンドカード

【9】 バス幅64ビットでメモリクロックが150MHz、1クロックで2ビットプリフェッチされるDDR-SDRAMがある。デュアルチャンネルで使用した場合のデータ転送速度 [GB/s] を求めなさい。ただし、1GB=1,000MBとする。

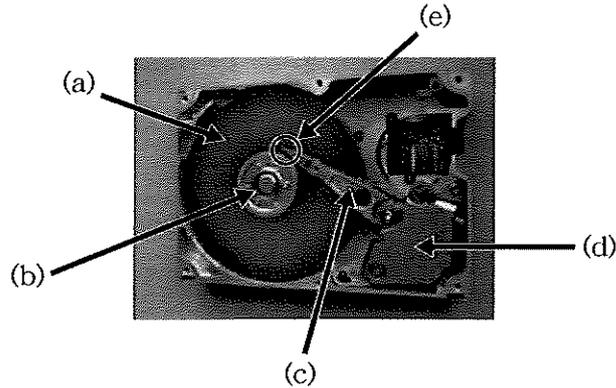
【10】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) レーザ光と磁気によってデータの読み書きを行う補助記憶装置
- (2) 直径12cmの場合、片面1層で25GB、片面2層で50GBの容量を持つ光ディスク
- (3) フラッシュメモリを利用して、ハードディスクと同じ接続インターフェースを持つ補助記憶装置
- (4) 2台のハードディスクに同じデータを書き込み、信頼性を高める技術
- (5) 単純マトリックスやアクティブマトリックスなどの表示方式が用いられている表示装置

《解答群》

ア. BD	イ. SSD	ウ. 有機ELディスプレイ	エ. RAID - 1
オ. DVD	カ. MO	キ. 液晶ディスプレイ	ク. RAID - 5

【11】 次の(a)~(e)の名称を答えなさい。



《解答群》

- | | | |
|-------------|--------------|------------|
| ア. スピンドルモータ | イ. ボイスコイルモータ | ウ. アクセスアーム |
| エ. 磁気ヘッド | オ. プラッタ | |

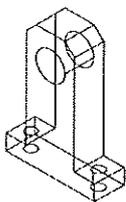
【12】 次の仕様を持つハードディスク装置の全記憶容量 [GB] を計算しなさい。

ただし、1GB=1,000MB, 1MB=1,000kB, 1kB=1,000Bとする。

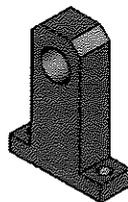
平均シークタイム	25 ms
シリンダ数/ディスク	5,000 シリンダ
トラック数/シリンダ	4 トラック
セクタ数/トラック	2,000 セクタ
バイト数/セクタ	500 バイト

【13】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

(1) 下記の図の立体形状モデル名



(a)



(b)

(2) 立体を表現するために、点を結んだ多角形を (c) という。

(3) モデルに質感を出すための模様を (d) という。

(4) 光が物体に当たった影の処理を (e) という。

《解答群》

- | | | | |
|-----------|------------|-----------------|------------|
| ア. テクスチャ | イ. インタフェース | ウ. ポリゴン | エ. シェーディング |
| オ. リアルタイム | カ. ソリッドモデル | キ. ワイヤースケルトンモデル | |

【14】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) VRは，臨場感を表現する音響技術である。
- (2) ストリーミング放送は，データの遅延や変動による揺らぎを利用して放送する技術である。
- (3) 単一の特定の相手にデータを送信することを，ユニキャストという。
- (4) ホログラフィ技術は，眼鏡を利用しないで立体視する手法である。
- (5) 好きな番組を好きな時間に視聴できるようにした放送形式をテレビ会議という。

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) DNSサーバの機能で，IPアドレスからドメイン名を取得することを正引きという。
- (2) Webサーバは，クライアントのWebブラウザの要求に対して送信を行うサーバである。
- (3) LAN内のコンピュータの代理としてインターネットにアクセスするサーバをプロキシサーバという。
- (4) NASサーバは，インターネットやLAN上でファイル共有サービスを行う。
- (5) インターネット上で仮想的に専用回線のようなトンネルをつくり利用する方法をVPNという。

【16】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) ルータ間の通信経路情報を監視するプロトコル
- (2) メールに暗号化機能やデジタル認証機能等のセキュリティを盛り込んだプロトコル
- (3) IPアドレスとMACアドレスの変換を行うプロトコル
- (4) 光ファイバーケーブルを利用し，高速データ通信を可能にした接続方式
- (5) ネットワーク上で音声通話を実現する技術

《解答群》

ア. VoIP	イ. ARP	ウ. NAS	エ. S/MINE
オ. DMZ	カ. RIP	キ. DHCP	ク. FTTH

【17】 プライベートIPアドレスのサブネットマスクを255.255.255.192と設定した場合，割当可能なホスト数を答えなさい。ただし，ネットワークアドレスとブロードキャストアドレスを除くこと。

【18】 次のシステムの稼働率としてもっとも近い値を解答群より選び，記号で答えなさい。

平均故障間隔 (MTBF) = 270時間

平均修理時間 (MTTR) = 30時間

《解答群》

ア. 0.72	イ. 0.81	ウ. 0.90	エ. 0.94	オ. 0.96
---------	---------	---------	---------	---------

【19】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 「故障の場合は動作の継続を最優先」とする考え方
- (2) 不慣れな人が扱ったり、意図しない使い方をして誤動作しない安全対策
- (3) 平均修理時間で評価するシステムの性能
- (4) 平均故障間隔で評価するシステムの性能
- (5) 2組のシステムを用いて、一方に障害が発生した場合、もう一方に処理を切り替えることで、システムダウンを回避する運用形態

《解答群》

ア. シンプレックスシステム	イ. フェイルセーフ	ウ. 信頼性
エ. デュプレックスシステム	オ. フールプルーフ	カ. 可用性
キ. フェイルソフト	ク. 機密性	ケ. 保守性

【20】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 外国から「カメラ付きWi-fiマイコンボード、技適マークなし」というマイコンを購入し、自作の遠隔操作ガジェットとして使用している。
- (2) 仮想的なサイバーセキュリティWebサイトを利用して、実際にサイバー攻撃を体験し、攻撃者の視点でセキュリティの学習をしている。
- (3) ISOとは、米国の工業規格の標準化を行う非営利の組織のことである。
- (4) 通信事業者から料金滞納の件名のメールがあったが、身に覚えがないので、開かずに削除した。
- (5) PL法とは、ユーザがメーカーに直接賠償を求めることができる法律である。

全国工業高等学校長協会

第 50 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答用紙

【1】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【11】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【2】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【12】

GB

【3】

(a)	(b)
(c)	(d)
(e)	

【13】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【14】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【4】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【15】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【16】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【6】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【17】

--

【7】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【18】

--

【8】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【19】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【9】

GB/s

【20】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【10】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

学 校 名	受 検 番 号	氏 名	得 点
			/100

受検番号	氏 名

第 50 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

1 級 (データベース)

試験時間は30分です。

次のシステムに関する記述を読み、設問1～5のSQL文を完成させ実行しなさい。

～ システムの説明 ～

S情報高校では、保健の管理にデータベースシステムを用いSQLで操作することとした。情報処理部に所属するO先生は必要データを調べ、表1～表4のような項目のテーブル構造にまとめデータを入力した。

表1 名簿 テーブル名「meibo」

	(番号)	(生徒名)	(性別)	(生年月日)
フィールド名	bangou	seitomei	seibetu	birthday

表2 一年次データ テーブル名「data1」

	(ID)	(身長)	(体重)	(右目)	(左目)
フィールド名	id	height	weight	vision_r	vision_l

表3 二年次データ テーブル名「data2」

	(ID)	(身長)	(体重)	(右目)	(左目)
フィールド名	id	height	weight	vision_r	vision_l

表4 三年次データ テーブル名「data3」

	(ID)	(身長)	(体重)	(右目)	(左目)
フィールド名	id	height	weight	vision_r	vision_l

第 50 回(2025後)パソ検 1 級実技

問 1 表1「meibo」と表3「data2」を結びつけるキー項目を、それぞれ答えなさい。

テーブル名	フィールド名
表1「meibo」	解答 1
表3「data2」	解答 2

ZenSQLへは、>解答 1,解答 2 の形式で入力し、
SQL実行ボタンを押し、答案登録すること。
<例> >id,num

問 2 表1「meibo」のすべての項目を、birthdayで若い順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
ORDER BY
```

問 3 三年次のすべての生徒の平均身長をave_heightとして表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM
```

問 4 一年次のすべての生徒の平均身長を性別毎に、Save_heightとして表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
GROUP BY
```

問 5 二年次のvision_r とvision_lでグループ化を行い、視力ごとの人数をninzuuとして表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
GROUP BY
```

全国工業高等学校長協会

第 50 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答

【1】 各 1 点

(a)	ウ	(b)	キ	(c)	ア	(d)	カ	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ア	(c)	ウ	(d)	イ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 1 点

(1)	ウ	(2)	エ	(3)	キ	(4)	カ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 5 点

20	GB
----	----

【3】 各 1 点

(a)	生徒ID	(b)	2007
(c)	2	(d)	大内 弘子
(e)	1		

【13】 各 1 点

(a)	キ	(b)	カ	(c)	ウ	(d)	ア	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(a)	ウ	(b)	ア	(c)	シ	(d)	カ	(e)	ケ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	オ	(2)	エ	(3)	キ	(4)	イ	(5)	ケ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	カ	(2)	エ	(3)	イ	(4)	ク	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(1)	ア	(2)	イ	(3)	キ	(4)	ク	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 5 点

62

【7】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 5 点

ウ

【8】 各 1 点

(a)	オ	(b)	エ	(c)	キ	(d)	ア	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】 各 1 点

(1)	キ	(2)	オ	(3)	ケ	(4)	ウ	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 5 点

4.8	GB/s
-----	------

【20】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】 各 1 点

(1)	カ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	エ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学校名	受検番号	氏名	得点
			/100

第 50 回(2025後)パソ検 1 級実技

問 1 両方できて10点

テーブル名	フィールド名
表 1 「meibo」	bangou
表 3 「data2」	id

印刷<答案>の正解

>bangou , id

問 2 20点

```
SELECT *  
FROM meibo  
ORDER BY birthday DESC;
```

問 3 20点

```
SELECT AVG(height) AS ave_height  
FROM data3;
```

問 4 25点

```
SELECT meibo.seibetu, AVG(data1.height) AS Save_height  
FROM meibo, data1  
WHERE meibo.bangou = data1.id  
GROUP BY meibo.seibetu;
```

問 5 25点

```
SELECT vision_r, vision_l, COUNT(id) AS ninzuu  
FROM data2  
GROUP BY vision_r, vision_l;
```

第 50 回(2025後)パソ検 1 級実技

《テーブル》

表 1 「meibo」

bangou	seitomei	seibetu	birthday
2025101	上田 久美	女	2009/03/10
2025102	大内 弘子	女	2009/02/21
2025103	鴨原 恵	女	2008/05/05
2025104	西内 綾	女	2008/08/30
2025105	上原 真	男	2008/06/24
2025106	大野 秀行	男	2008/10/11
2025107	加藤 政利	男	2009/02/21
2025108	近藤 聡	男	2008/12/31
2025109	斎藤 翔太	男	2008/10/10
2025110	渡部 政利	男	2009/04/01

表 2 「data1」

id	height	weight	vision_r	vision_l
2025101	165	55	A	A
2025102	172	66	B	B
2025103	153	50	C	C
2025104	165	47	B	C
2025105	168	59	B	B
2025106	162	62	A	B
2025107	156	62	B	A
2025108	163	61	B	B
2025109	170	63	A	A
2025110	168	62	B	B

表 3 「data2」

id	height	weight	vision_r	vision_l
2025101	167	56	A	A
2025102	174	69	B	C
2025103	158	53	C	C
2025104	168	50	B	C
2025105	169	59	B	B
2025106	163	59	A	B
2025107	158	65	B	B
2025108	165	59	C	B
2025109	173	58	A	A
2025110	170	60	B	B

表 4 「data3」

id	height	weight	vision_r	vision_l
2025101	168	58	B	A
2025102	176	70	B	C
2025103	160	55	C	C
2025104	169	54	B	C
2025105	170	61	B	B
2025106	165	61	A	C
2025107	160	61	B	B
2025108	169	62	C	C
2025109	175	60	A	A
2025110	173	61	B	B

《実行結果》

問 2

bangou	seitomei	seibetu	birthday
2025110	渡部 政利	男	2009/04/01
2025101	上田 久美	女	2009/03/10
2025107	加藤 政利	男	2009/02/21
2025102	大内 弘子	女	2009/02/21
2025108	近藤 聡	男	2008/12/31
2025106	大野 秀行	男	2008/10/11
2025109	斎藤 翔太	男	2008/10/10
2025104	西内 綾	女	2008/08/30
2025105	上原 真	男	2008/06/24
2025103	鴨原 恵	女	2008/05/05

問 3

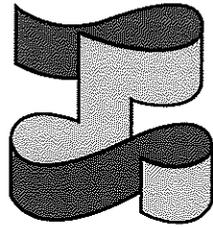
ave_height
168.5

問 4

seibetu	Save_height
女	163.75
男	164.5

問 5

vision_r	vision_l	ninzuu
A	A	2
A	B	1
B	B	3
B	C	2
C	B	1
C	C	1



第 50 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

2 級 (表計算)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(1)~(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 現在入力の対象となっているセルのことを, ポインタという。
- (2) 設定した行および列を表示したままで, ワークシートの残りの部分をスクロールできることを, ウィンドウ枠の固定という。
- (3) 数式等をコピーした時に, 参照範囲が固定されることを相対参照という。
- (4) ワークシート上の場所を特定するための固有の記号をセル番地という。
- (5) ワークシート上で格子状に区切られたマス目のことをセルという。

【2】 次の表は, ある企業の諸経費を集計したものである。各設問に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H								
1	青空株式会社の経費一覧															
2									(単位:円)							
3																
4	部署名	通信費	出張旅費	消耗品費	光熱水費	会議費	合計									
5	経理部	5,800	47,430	9,750	2,600	9,300	74,880									
6	企画部	7,300	32,760	5,600	5,680	21,300	(a)									
7	営業部	12,000	75,460	7,840	1,230	11,000	107,530									
8	人事部	3,600	23,400	3,210	6,800	6,350	43,360									
9	開発部	6,000	69,500	11,900	5,230	17,300	109,930									
10	技術部	2,000	38,000	6,120	3,560	10,600	60,280									
11	品質部	4,100	26,780	8,900	2,980	6,800	49,560									
12	合計	(b)	313,330	53,320	28,080	82,650	518,180									
13	平均	5,829	(c)	7,617	4,011	11,807	74,026									
14	最低金額	2,000	23,400	(d)	1,230	6,350	43,360									
15	最高金額	12,000	75,460	11,900	(e)	21,300	109,930									
16																
17																

- (1) G列の「合計」は, 各部署の経費の合計を求める。□(a) に設定する計算式を, 関数を用いて答えなさい。
- (2) 12行目の「合計」は, 経費ごとの合計を求める。□(b) に設定する計算式を, 関数を用いて答えなさい。
- (3) 13行目の「平均」は, 経費ごとの平均を求める。□(c) に設定する計算式を, 関数を用いて答えなさい。
- (4) 14行目の「最低金額」は, 経費ごとの最低金額を求める。□(d) に設定する計算式を, 関数を用いて答えなさい。
- (5) 15行目の「最高金額」は, 経費ごとの最高金額を求める。□(e) に設定する計算式を, 関数を用いて答えなさい。

【3】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び, 記号で答えなさい。

- (1) Windowsで用いられるファイルシステム
- (2) 現在位置を起点として, 目的のファイルまでの経路
- (3) ワイルドカードを用いた検索の際に, 任意の1文字を表す記号
- (4) コンピュータと周辺機器を接続し, OSがハードウェアを制御できるようにするソフトウェア
- (5) パソコン上から不要なアプリケーションソフトウェアの削除

《解答群》

ア. 絶対パス	イ. デバイスマネージャ	ウ. インストール	エ. ?	オ. NTFS
カ. 相対パス	キ. デバイスドライバ	ク. アンインストール	ケ. *	コ. HFS+

【4】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) Excelで表を作成中に、直前に切り取ったセルを別のセルに貼り付ける。
- (2) Wordで文書を作成中に、書いたすべての文書を選択する。
- (3) Windowsで実行されているアプリケーションを確認するためにタスクマネージャを起動する。
- (4) Wordで文書を作成中に、作成した文書を印刷する。
- (5) Windowsで開いているアプリケーションを切り替えるためにタスクビューを表示する。

《解答群》

ア. Ctrl + A	イ. Ctrl + C	ウ. Alt + tab
エ. Ctrl + V	オ. Ctrl + P	カ. ■ + tab
キ. Ctrl + Z	ク. ■ + Home	ケ. Ctrl + Alt + Delete

【5】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) アプリケーションソフトウェアの実行ファイル
- (2) 圧縮されたアーカイブファイル
- (3) 高圧縮の動画ファイル
- (4) 高圧縮の静止画ファイル
- (5) Microsoft Excelのデータファイル

《解答群》

ア. xml	イ. mp3	ウ. xlsx
エ. jpeg	オ. mp4	カ. exe
キ. mid	ク. zip	ケ. docx

【6】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) CPUの世代によって使えるマザーボードが異なるので、パソコンを自作するときは使用するCPUとマザーボードの対応を確認する必要がある。
- (2) DDR2規格の古いマザーボードであっても、DDR5規格のメモリを使用することができる。
- (3) グラフィックボードを選ぶときは、使用しているCPUとのバランスを考えたり、自作パソコンに熟知している店員に相談するなど、コストパフォーマンスの高い製品を選ぶようにしている。
- (4) WQXGA解像度でグラフィックを表示するためには、1920×1080のディスプレイが必要十分で最適なディスプレイである。
- (5) リースは所有権がリース会社にあるが、メンテナンスはユーザがおこなう必要がある。

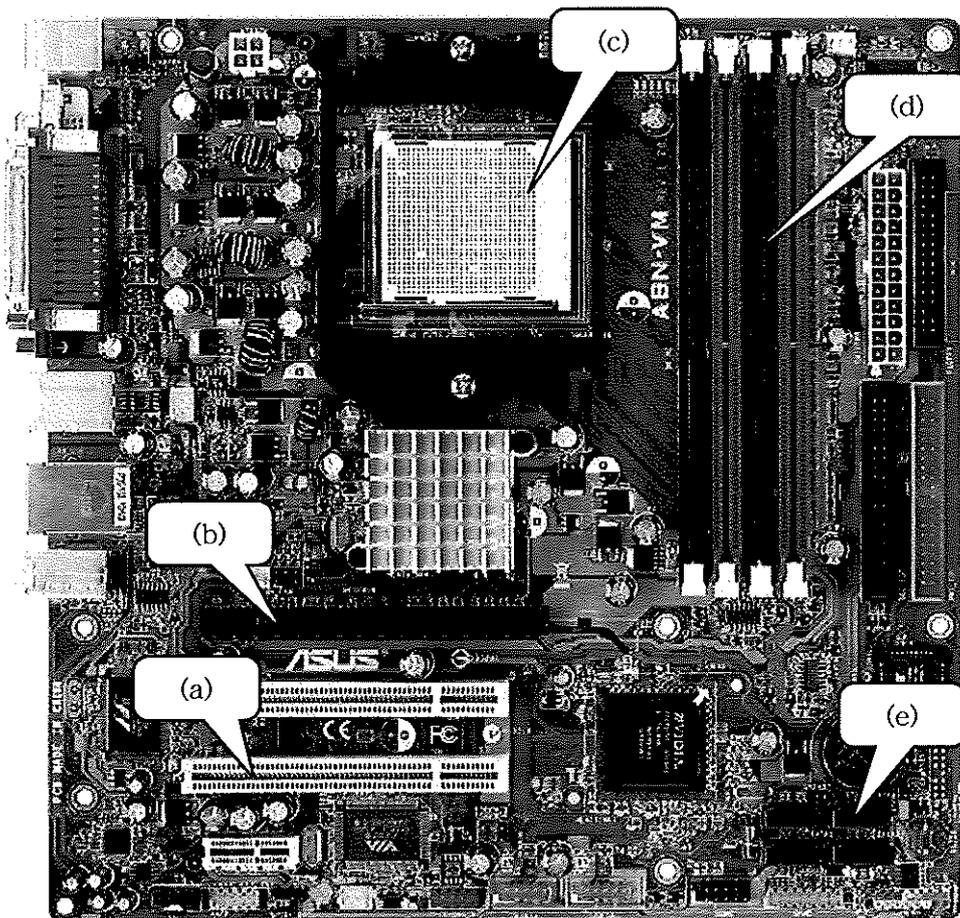
【7】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 書き換えや消去が不可能なメモリ
- (2) リフレッシュが不要で読み書きが高速なメモリ
- (3) ROMに分類されるメモリで、電氣的に消去が可能なメモリ
- (4) リフレッシュという定期的なデータの再書き込みが必要なメモリ
- (5) 複数のDRAMを基板上に搭載し、両面のピンから異なる信号が出ているメモリモジュール規格

《解答群》

ア. SRAM	イ. EEPROM	ウ. Ryzen	エ. SIMM
オ. マスクROM	カ. EPROM	キ. DRAM	ク. DIMM

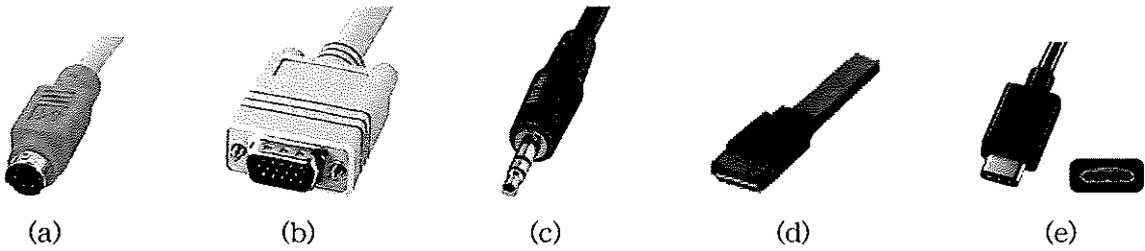
【8】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. SATA	イ. CPUソケット	ウ. PCI Express×1	エ. メモリスロット
オ. E-IDE	カ. BIOS ROM	キ. PCI Express×16	ク. PCIスロット

【9】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. RGB	イ. DisplayPort	ウ. USB	エ. D端子
オ. コンポーネント	カ. ステレオ	キ. SATA	ク. PS/2

【10】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) HUBを介して、最大127台の機器を接続できるシリアルインタフェース規格
- (2) デジタルディスプレイ装置と接続するためのインタフェースで、デジタル映像信号とアナログ映像信号を並列に伝送する規格
- (3) シリアル通信のインタフェースで、モデムなどの通信機器を接続する。
- (4) シンセサイザや音源とパソコンを接続して楽曲データをやりとりするための規格
- (5) 「FireWire」や「i.Link」とも呼ばれる規格

《解答群》

ア. IEEE802.11	イ. MIDI	ウ. Bluetooth	エ. RC-232C
オ. IEEE1394	カ. USB	キ. DVI-I	ク. DVI-D

【11】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) Miracastは、内蔵光学ドライブの接続に利用される規格である。
- (2) IrDAは、赤外線を使ったシリアルインタフェースである。
- (3) PS/2は、1本のケーブルで映像信号のみを送受信する。
- (4) SATA規格は、信号線数が少なく使いやすいが、E-IDEより伝送速度が遅いのが欠点である。
- (5) USB規格のように機器の接続を自動的に認識する機能を「Plug and Play」という。

【12】 横6000ピクセル、縦3000ピクセルの画像を600dpiの印刷能力を持つプリンタで印刷した場合、横のサイズは何cmになるか答えなさい。ただし1インチは2.54cmとする。

【13】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 走査線を順次走査することをインターレース走査という。
- (2) 始めに走査線の奇数ライン，次に偶数ラインを走査することをプログレッシブ走査という。
- (3) グラフィックスソフトウェアにはベイント系とドロー系がある。
- (4) 元のデータを完全に復元できる圧縮のことを非可逆圧縮という。
- (5) Web画面に画像を表示するには，〈img src〉タグを使う。

【14】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 管理サーバを持たないネットワーク
- (2) ネットワーク上でサービスを受けるコンピュータ
- (3) パソコンやネットワークを利用する権利
- (4) 伝送路の空き状態を確認して送信を行う通信方式
- (5) パケットの信号衝突

《解答群》

ア. アカウント	イ. イーサネット	ウ. ターミネータ	エ. トポロジ
オ. ピアツーピア	カ. アクセス権	キ. クライアント	ク. コリジョン

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 無線LANでは，子機同士を接続することはできない。
- (2) TCP/IPでは，データを小さいサイズのパケットにして伝送を行う。
- (3) IPv6のアドレスは，32bitで構成されている。
- (4) FTPは，ファイルを送受信するための方法である。
- (5) 外部からの不正アクセス防止のために，ファイアウォールを設置した。

【16】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) インターネット上に自動車や家電製品などを接続
- (2) 各端末から，ネットワークを通じてアクセスできる外部記憶装置
- (3) モバイル通信が可能な端末を中心に，タブレットなどをインターネットに接続する機能
- (4) インターネット技術を利用した企業内のネットワーク
- (5) キーボードやハンズフリーマイクなどの端末を接続する近距離無線通信の規格

《解答群》

ア. NAS	イ. アドホック	ウ. テザリング	エ. USB
オ. IrDA	カ. イン트라ネット	キ. IoT	ク. Bluetooth

【17】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 快適な室内環境を創造することを (a) といい、(b) の吹き出し口には人を配置せず、緑化のために観葉植物を配置するのが望ましい。
- (2) 公開鍵暗号化方式では、送信者は取得した公開鍵で暗号化し、受信者は (c) で復号化する。
- (3) 消費電力100Wのパソコンを5台、消費電力50Wのインクジェットプリンタを1台設置し、すべての機器を同時に使うためには、最低限でも電流容量が (d) 必要である。
- (4) 消費電力150Wのパソコンを4台、消費電力500Wのレーザープリンタを1台設置し、すべての機器を同時に使うためには、最低限でも電流容量が (e) 必要である。

《解答群》

ア. なりすまし	イ. アメニティ	ウ. 10A	エ. 秘密鍵
オ. 空調機器	カ. 20A	キ. 15A	ク. 共通鍵

【18】 次の(a)~(e)にもっとも関連する語句を解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. ワーキングスペース	イ. 応接スペース	ウ. ミーティングスペース
エ. リフレッシュスペース	オ. 多機能コピー機	カ. エルゴノミクス

全国工業高等学校長協会

第 50 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級 (表計算) 解答用紙

【1】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【9】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【2】

(a)	
(b)	
(c)	
(d)	
(e)	

【10】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【11】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【12】

cm

【3】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【13】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【4】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【14】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【15】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【6】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【16】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【7】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【17】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【8】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【18】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

キリ下り線

学 校 名	受 検 番 号	氏 名	得 点
			/100

受検番号	氏 名

第 50 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算)

次の条件で、表計算ソフトを活用して表とグラフを作成しなさい。

条 件

1. 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従って、A4用紙横向き1枚に印刷しなさい。
2. 受検番号はA1に入力しなさい。
3. 表やグラフの体裁は下図を参考にし、罫線は細線と太線を使い、表のとおり設定しなさい。
4. 二次関数 $y=x^2+5$ のグラフをx軸に関して対称移動させたグラフの関数は、 $y=-x^2-5$ となる。このことを表とグラフで表した。
※印の部分は下の指示に従い、適切な計算式等を用いて設定し結果を表示しなさい。
ア. B列xの部分は、-10~10まで表示する。
イ. C列は関数 $y=x^2+5$ 、D列は $y=-x^2-5$ の値を表示させる。
ウ. 項目の表示は中央揃え、数値の表示は右寄せで表示する。
エ. グラフは横軸を-10~10、縦軸を-120~120とした散布図を用いて表示させなさい。体裁は下のグラフを参考に、グラフの大きさ、色、文字サイズは任意とする。
5. 入力内容

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	(受検番号)											
2	$y=x^2+5$ のx軸に関する対称移動											
3												
4		x	$y=x^2+5$	$y=-x^2-5$								
5		-10	※	※								
6		-9	※	※								
7		-8	※	※								
8		-7	※	※								
9		-6	※	※								
10		-5	※	※								
11		-4	※	※								
12		-3	※	※								
13		-2	※	※								
14		-1	※	※								
15		0	※	※								
16		1	※	※								
17		2	※	※								
18		3	※	※								
19		4	※	※								
20		5	※	※								
21		6	※	※								
22		7	※	※								
23		8	※	※								
24		9	※	※								
25		10	※	※								
26												
27												
28												

全国工業高等学校長協会

第 50 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級 (表計算) 解答

【1】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 各 1 点

(a)	ク	(b)	ア	(c)	カ	(d)	キ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 3 点

(a)	=SUM(B6:F6)
(b)	=SUM(B5:B11)
(c)	=AVERAGE(C5:C11)
(d)	=MIN(D5:D11)
(e)	=MAX(E5:E11)

【10】 各 1 点

(1)	カ	(2)	キ	(3)	エ	(4)	イ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 5 点

25.4	cm
------	----

(MS-Excel, Libre Office Calc共通。これ以外の関数式でも正解の場合あり。)

【3】 各 1 点

(1)	オ	(2)	カ	(3)	エ	(4)	キ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】 各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(1)	エ	(2)	ア	(3)	ケ	(4)	オ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	オ	(2)	キ	(3)	ア	(4)	イ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	カ	(2)	ク	(3)	オ	(4)	エ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	キ	(2)	ア	(3)	ウ	(4)	カ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】 各 1 点

(1)	オ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	キ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 各 1 点

(a)	イ	(b)	オ	(c)	エ	(d)	ウ	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】 各 1 点

(a)	ク	(b)	キ	(c)	イ	(d)	エ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 各 1 点

(a)	ア	(b)	イ	(c)	カ	(d)	ウ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受 検 番 号	氏 名	得 点
			/100

第 50 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算) 採点要項・基準

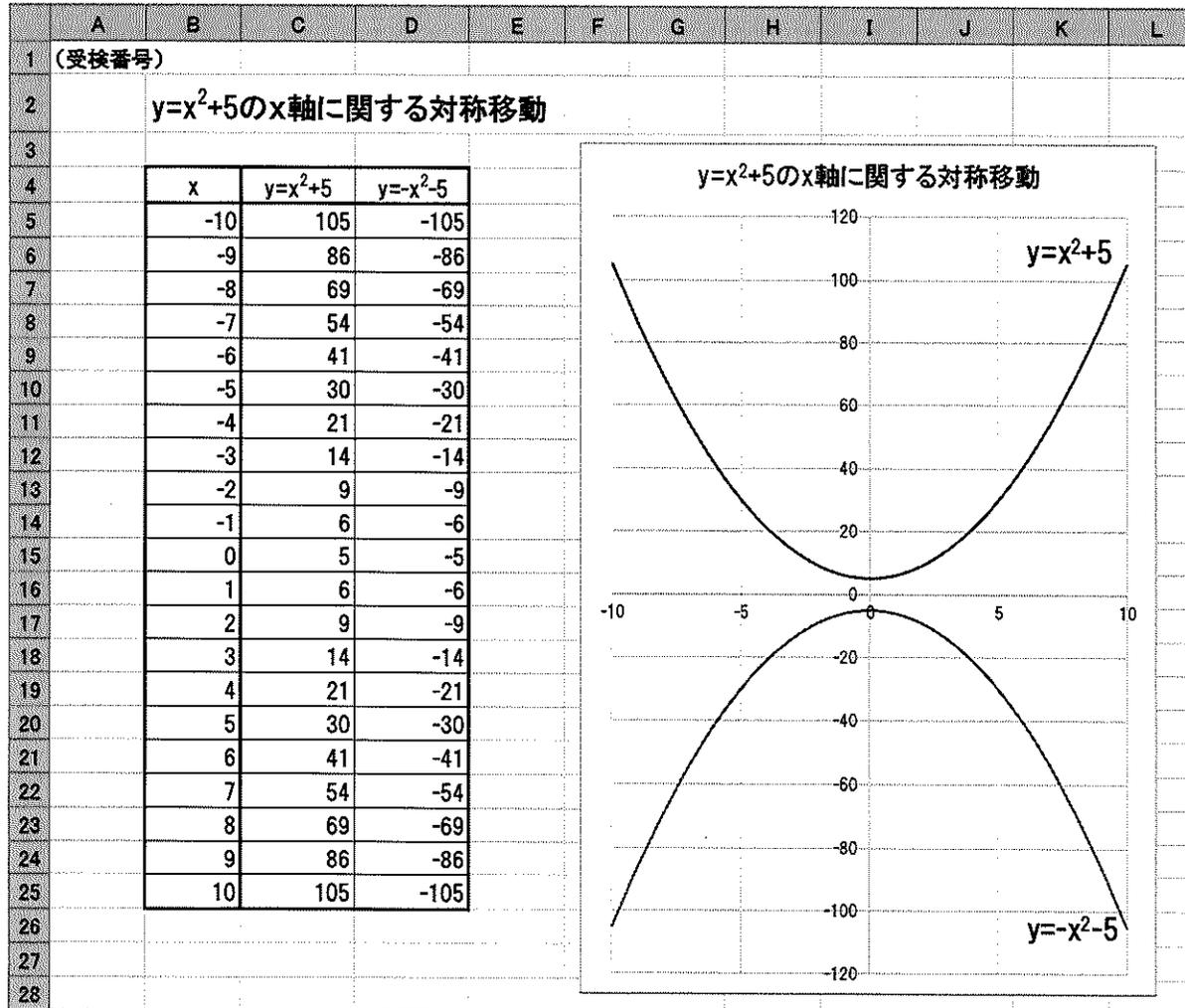
1. 実技採点要項

- (1) 作成した表・グラフすべてを、A4用紙横向き1枚に印刷させてください。
A4縦向きで印刷した場合には、再度正しく横向きに印刷させてください。
- (2) 使用するソフトやそのバージョン、出力機器を考慮して採点してください。
- (3) グラフの大きさ、色などは特に指定はありません。
- (4) 文字サイズについては採点の対象とはしません。
- (5) 各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

2. 採点基準

	項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
1. 表 50 点	(1) 受検番号	10 点	・受検番号の未入力, 番号間違い (−10点)
	(2) 表題	5 点	・表題がない (−5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点) ・上付きでない (−2 点)
	(3) 入力データ	15 点	・項目名の誤字・脱字 (1 文字につき−1 点) ・項目名が中央揃えでない (各−2 点) ・上付きでない (各−2 点) ・数値データの間違い, 未入力 (各−2 点) ・数値データが右寄せでない (列毎−5 点)
	(4) ※印のデータ	15 点	・データの誤り, 未入力 (各−2 点) ・右寄せでない (列毎−5 点)
	(5) 罫線	5 点	・罫線が全く引かれていない (−5 点) ・罫線が指示通りに引かれていない (箇所毎−2 点)
2. グラフ 50 点	(1) 種類	10 点	・グラフの種類が異なる (−10点) ・正しいグラフでない (各−10点)
	(2) 表題	10 点	・表題がない (−10点) ・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点) ・上付きでない (−2 点)
	(3) 式	10 点	・グラフ内に式の表記がない (各−5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき−1 点) ・上付きでない (各−2 点)
	(4) 軸目盛	20 点	・軸目盛・軸補助線の表示が指示通りでない (各−5 点) ・軸目盛の最大値・最小値が異なる (軸毎−5 点)

第 50 回
パソコン利用技術検定試験 実技問題
2 級(表計算) 解答例



採 点 ポ イ ン ト

受験番号未記入、番号違い (-10 点)

表題がない (-5 点)
誤字・脱字 (1 文字につき -1 点)
上付きでない (-2 点)

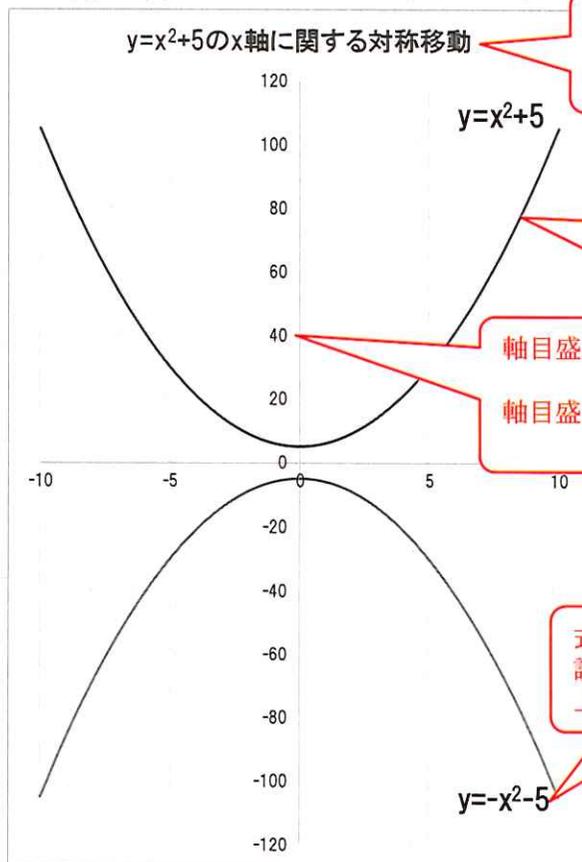
	A	B	C	I	J	K	L
1	(受験番号)						
2	$y=x^2+5$ のx軸に関する対称移動						
3							
4	x	$y=x^2+5$	$y=-x^2-5$				
5		105	-105				
		86	-86				
		69	-69				
		54	-54				
		41	-41				
10	-5	30	-30				
11	-4	21	-21				
12	-3	14	-14				
	-2	9	-9				
	-1	6	-6				
	0	5	-5				
	1	6	-6				
	2	9	-9				
17	3	14	-14				
18	4	21	-21				
19	5	30	-30				
20	6	41	-41				
	7	54	-54				
	8	69	-69				
24	9	86	-86				
25	10	105	-105				
26							
27							

誤字・脱字 (1 文字につき -1 点)
項目名が中央揃えでない (各 -2 点)
上付きでない (各 -2 点)

数値データの間違い、未入力 (各 -2 点)
数値データが右寄せでない (列毎 -5 点)

データの誤り・未入力 (各 -2 点)
右寄せでない (列毎 -5 点)

罫線が全く引かれていない (-5 点)
罫線が指示通りに引かれていない (箇所毎 -2 点)

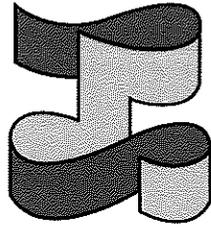


表題がない (-10 点)
誤字・脱字 (1 文字につき -1 点)
上付きでない (-2 点)

グラフの種類が異なる (-10 点)
正しいグラフでない (各 -10 点)

軸目盛・軸補助線の表示が指示通りでない (各 -5 点)
軸目盛の最大値・最小値が異なる (軸毎 -5 点)

式の表記がない (各 -5 点)
誤字・脱字 (1 文字につき -1 点)
上付きでない (各 -2 点)



第 5 0 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

3級 (ワープロ)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

令和〇年×月△日

全校生の皆さんへ

(a)

(b)

冬休みスキー教室の開催について

(c)

(d)

(e)

金和〇年〇月〇日(土)の午前9時より、下記のスキー場において体育科主催のスキー教室を開催します。参加を希望する生徒は、申し込み用紙に必要な事項を記入し、体育科に提出してください。



《解答群》

ア. 左揃え	イ. 中央揃え	ウ. 右揃え
エ. オブジェクト挿入	オ. ルビ	カ. 斜体
キ. アンダーライン	ク. 網掛け	ケ. ヘッダとフッタ

【2】 次の(1)~(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 次の文字が入力される位置を示すマークをポインタという。
- (2) 文章や見出しなどを階層状にして管理することを段組みという。
- (3) 文書作成中の不慮の事故に備えるために、こまめに保存することが大切である。
- (4) 適切なページレイアウトになっているか確認することを印刷という。
- (5) 基本的なメニューが表示されている場所をメニューバーという。

【3】 次の(1)~(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

	表示文字	ローマ字入力
(1)	ドラム	DRUM
(2)	バンパク	BANNPAKU
(3)	ホッカイドウ	HOKKAIDO
(4)	ザッシ	ZASSI
(5)	ヴァイオリン	VAIORINN

【4】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

(1) OSとは、ハードウェアとアプリケーションソフトウェアの間を取り持つ **(a)** である。現在のOSの主流は、ユーザがマウスやタッチパネルなどのポインティングデバイス操作を中心に **(b)** で視覚的に操作を行う。

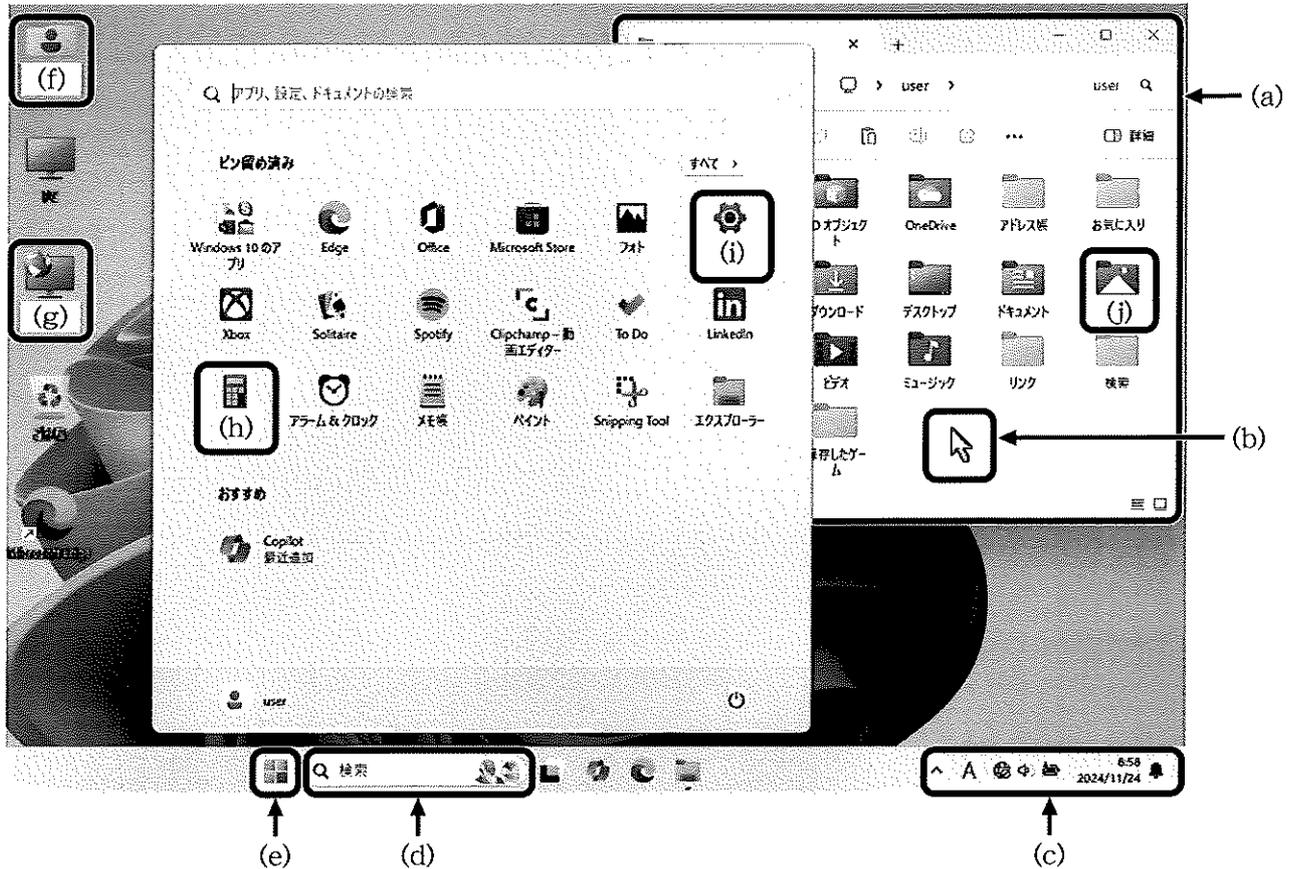
(2) OSの種類には、マイクロソフト社が主にパソコン用として開発した **(c)** やgoogle社が主に携帯端末用として開発した **(d)** などがある。

(3) コンピュータの起動時は、ユーザ名やパスワードを入力し、 **(e)** することで利用できるようになる。

《解答群》

ア. Windows	イ. 基本ソフトウェア	ウ. コマンド	エ. アイコン
オ. Linux	カ. Android	キ. サインオフ	ク. サインイン

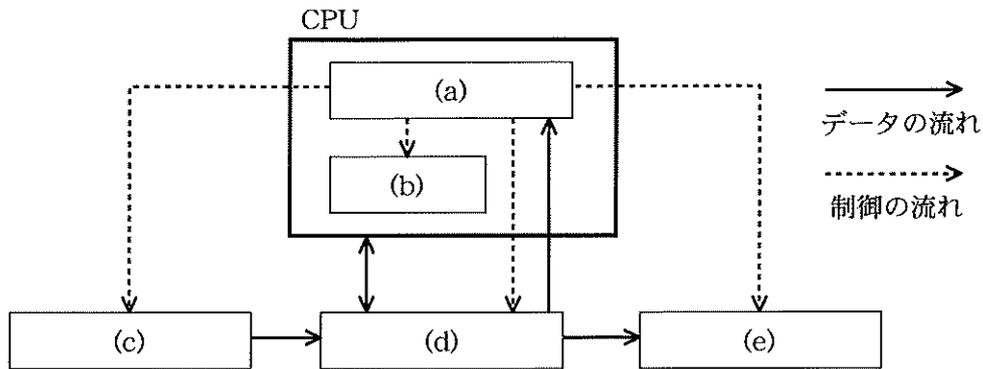
【5】 次の(a)~(j)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. 検索ボックス	イ. マウスポインタ	ウ. タスクバーボタン	エ. 通知領域
オ. アドレスバー	カ. スタートボタン	キ. スタートメニュー	ク. ウィンドウ
ケ. 画像フォルダ	コ. ユーザフォルダ	サ. 光学ドライブ	シ. メモ帳
ス. 音楽フォルダ	セ. 設定	ソ. ネットワークフォルダ	タ. 電卓

【6】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| ア. 測定装置 | イ. 演算装置 | ウ. 入力装置 | エ. 主記憶装置 |
| オ. 制御装置 | カ. 冷却装置 | キ. 出力装置 | ク. 電源装置 |

【7】 次の(1)~(5)と同じものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 1KiB
- (2) 1MiB
- (3) 1ms
- (4) $10\mu\text{s}$
- (5) 100kbps

《解答群》

- | | | | |
|------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|
| ア. 1×10^3 バイト | イ. 1×2^{10} バイト | ウ. 1×10^5 ビット/秒 | エ. 1×10^{-3} 秒 |
| オ. 1×10^6 バイト | カ. 1×2^{20} バイト | キ. 1×10^6 ビット/秒 | ク. 1×10^{-5} 秒 |

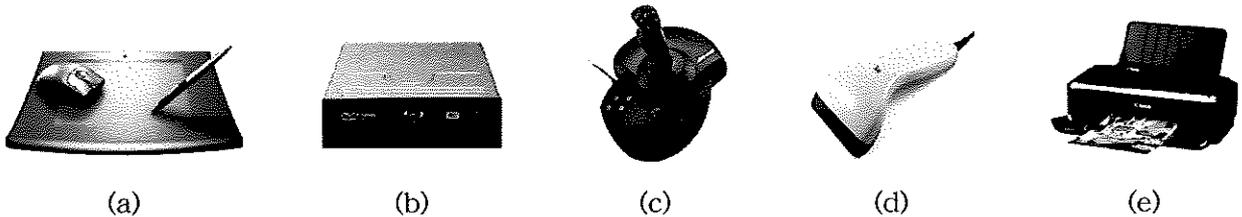
【8】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を記入しなさい。

- (1) Visual StudioやAndroid Studioなどを統合開発環境という。
- (2) HTMLは科学技術計算用プログラム言語で、衛星の軌道計算などに利用されている。
- (3) FORTRANは主にWebアプリケーション開発に利用される。
- (4) プログラム言語で記述されたファイルを実行形式に変換するプログラムをコンパイラという。
- (5) BasicやPythonのように、一行ずつ変換実行する言語をインタプリタ型言語という。

【9】 次の(1)~(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) デジタルカメラは, 風景画をデジタルデータとして記録する入力装置である。
- (2) タッチパネルは, 銀行のATMや駅の券売機などに利用されている入力装置である。
- (3) OMRは, QRコードを読み取る入力装置である。
- (4) ビデオキャプチャカードは, ビデオやテレビの画像を取り込むことができる拡張カードである。
- (5) DVD-RWは, ユーザが1回だけ書き込み可能なメディアである。

【10】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び, 記号で答えなさい。



《解答群》

- ア. バーコードに光をあて, 反射光から文字や数値情報を読み取る装置
- イ. インクを細いノズルから用紙に向けて吹き付けて印刷する装置
- ウ. 平板上のセンサをペンでなぞって, 位置を指定したり描画したりする入力装置
- エ. ゲームなどに使われ, 前後左右に動くレバーといくつかのボタンで入力する装置
- オ. BDやDVDメディアにレーザー光を使ってデータを読み書きする装置

【11】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び, 記号で答えなさい。

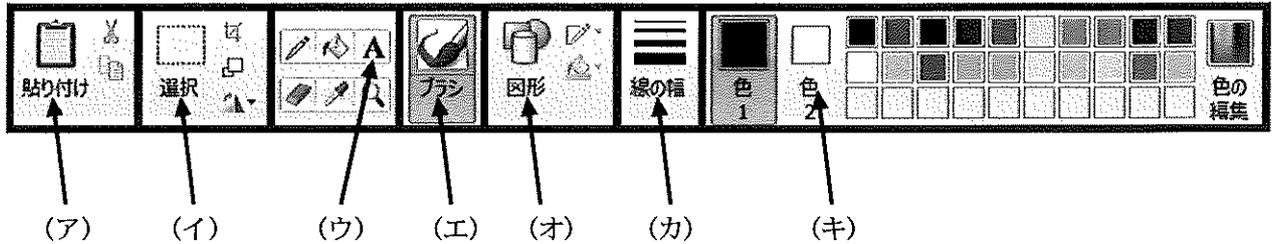
- (1) CDと同じ直径12cmのディスクで, 1層で4.7GB, 2層で8.5GBの記憶容量を持つメディア
- (2) ハードディスクと比べて, 読み書きが速く消費電力が少ないフラッシュメモリを用いた装置
- (3) 磁性体を塗布したディスクにデータを記憶させるドライブ装置
- (4) 640MB~700MBの容量を持ち, アプリケーションや音楽配布などに用いられるメディア
- (5) デジタルカメラの記録用として使われているメディア

《解答群》

- | | | | |
|--------|-------------|--------|--------|
| ア. SSD | イ. ICメモリカード | ウ. CD | エ. DVD |
| オ. HDD | カ. MO | キ. CRT | ク. BD |

【12】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを下図より選び、記号で答えなさい。

- (1) 背景色をグレーにする。
- (2) 円筒形の図形を描画する。
- (3) 画像にテキストを挿入する。
- (4) クリップボードの内容を貼り付ける。
- (5) 描画の筆をクレヨンにする。



【13】 次の(1)~(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ユーザがよく使うフォルダやファイルを一覧表示する機能にクイックアクセスがある。
- (2) 鍵盤から直接、曲データを入力するインタフェースにAPがある。
- (3) デジタルカメラでは、BMP画像データを利用することが多い。
- (4) 画像を一定時間、順番に表示させる機能をキャプチャという。
- (5) 図形や文字などを画像データとして読み込む装置にイメージスキャナがある。

【14】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 簡易的な小さな画像で一覧表示する機能
- (2) 模擬的な環境をコンピュータ内に再現し現実に近い結果を導き出すシステム
- (3) 楽器の音源をコントロールするインタフェース
- (4) 複数の画像を連続的に順次表示させる機能
- (5) 画素の単位

《解答群》

ア. MIDI	イ. サムネイル	ウ. スライドショー
エ. ピクセル	オ. アナログ	カ. コンピュータシミュレーション

【15】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 会社や学校の中など限られた範囲で利用するネットワークをLANという。
- (2) ネットワークを相互に接続することで世界規模に拡大した、オープンなネットワークをWANという。
- (3) インターネットの接続には、TCP/IPというプロトコルを使用する。
- (4) ネットサーフィンとは、ハイパーリンクや検索サイトを利用し、次々とWebページを閲覧することである。
- (5) アナログ回線を使用し、比較的高速な通信を可能にした接続方法を光接続という。

【16】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 電子商取引は、 という企業間の取引が最初に行われ、現在では、ポータルサイトの技術の進歩により一般消費者間の取引である も盛んになっている。
- (2) 電子決済は、所有している によって取引の決済を電子的に行うシステムである。
- (3) インターネットを通じて、様々な端末からソフトウェアやデータなどを利用できることを コンピューティングといい、データを しながら作業をすることができる。

《解答群》

ア. 現金	イ. ストリーミング	ウ. 共有	エ. クラウド
オ. デジタルデータ	カ. B to B	キ. B to C	ク. C to C

【17】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) パソコンにはウィルスの侵入を防ぐために、必ず ソフトを導入する。また、有害情報のWebサイトが見られないように ソフトを導入すべきである。
- (2) OSやアプリケーションは、必ず でセキュリティホールをふさぐ必要がある。
- (3) 外部からの不正な通信を遮断する を設定する必要がある。
- (4) パソコンなどを使うときは、 時間程度の作業をしたら10分程度の休憩をとる。

《解答群》

ア. バックアップ	イ. フィルタリング	ウ. アップデート	エ. 3
オ. ワクチン	カ. ファイアウォール	キ. ウィルス対策	ク. 1

【18】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 購入したソフトには著作権があり他人にコピーを渡してはいけないが，メディアの破損に備えて (a) はしてよい。
- (2) パスワードは英字の (b) ・小文字や数字，記号を織り交ぜ，(c) 文字以上の推測できないものがよい。
- (3) 他人の氏名や電話番号などを承諾もなく公開することは (d) の侵害である。SNSなどに他人の悪口を書くことは情報 (e) 違反である。

《解答群》

ア. 中文字	イ. 4	ウ. 不正アクセス	エ. プライバシー
オ. 大文字	カ. 8	キ. モラル	ク. バックアップ

【19】 次の(1)~(5)で適切な行為には○，不適切な行為には×を記入しなさい。

- (1) 職場で導入されているオフィスソフトを自宅でも仕事で利用するので購入し，インストールして使っている。
- (2) SNSで私の悪口が書き込まれているので「やめてください」とメッセージを送信したが，やめてくれないので，内容を印刷して親や学校の先生に相談し，警察に被害届を出した。
- (3) 家族旅行で撮った集合写真をアクセス権が設定できるWebサービスにアップロードして，知り合い限定で公開している。
- (4) 通常10万円以上する人気商品が売り切れだったが，個人のWebサイトに1万円で商品の箱の写真のみが掲載されて売っていたので，氏名や住所，クレジットカード番号を入力し注文した。
- (5) 学校の調べ学習の授業中にWeb閲覧していたところ，「ウイルスに侵されています。このボタンをクリック！！」とメッセージが出たのでクリックせず，先生に相談してパソコンを再起動させた。

全国工業高等学校長協会

第 50 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答用紙

【1】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【10】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【2】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【11】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【3】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【12】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【4】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【13】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【5】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【14】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【15】

(f)	(g)	(h)	(i)	(j)
-----	-----	-----	-----	-----

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【6】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【16】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【7】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【17】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【8】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【18】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【9】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【19】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

キリッ下リ線

学 校 名	受 検 番 号	氏 名	得 点
			/100

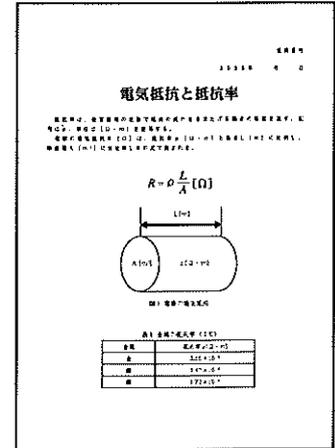
受検番号	氏 名

第 50 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ)

次の条件で、ワープロソフトを活用して文書を作成しなさい。

条 件

1. 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従い印刷しなさい。
2. 受検番号を1行目に右寄せ、検定年月日は3行目に全角で記入しなさい。
3. 初期設定
 - (1) 用紙 A4 縦1枚
 - (2) 余白 上25mm 下25mm 左20mm 右20mm
 - (3) 文字 明朝体 10.5ポイント(指定以外)
 - (4) 書式 横書き 文字数35 行数37



イメージ図

4. 入力内容

項 目	入力データ	書 式								
(1) 受検番号 検定年月日	受検番号 検定年月日	(1 行目)右寄せ 全角 (3 行目)右寄せ 数字は全角, 西暦 (2025 年) を使用								
(2) タイトル	電気抵抗と抵抗率	(5 行目)中央揃え 文字サイズ28ポイント, 太字								
(3) 入力文字	抵抗率は、物質固有の定数で電流の流れをさまたげる働きの程度を表す。記号は ρ 、単位は $[\Omega \cdot \text{m}]$ を使用する。 電線の電気抵抗 R $[\Omega]$ は、抵抗率 ρ $[\Omega \cdot \text{m}]$ と長さ L $[\text{m}]$ に比例し、断面積 A $[\text{m}^2]$ に反比例し次の式で表される。	(7 行目以降) 書き出し・段落はじめは全角 1 文字分を空白 英字・記号は全角								
(4) 式	$R = \rho \frac{L}{A} [\Omega]$	式は中央に配置 フォントやサイズ, 全角・半角は任意 分数は複数行で作成可 (" / " 表示は不可)								
(5) 図	<p>図 1 電線の電気抵抗</p>	図は中央に配置 図番号とタイトルを図の中央下に明記 文字のフォントやサイズは任意								
(6) 表	<p>表 1 金属の抵抗率 (0℃)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金属</th> <th>抵抗率 ρ $[\Omega \cdot \text{m}]$</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金</td> <td>2.05×10^{-8}</td> </tr> <tr> <td>銀</td> <td>1.47×10^{-8}</td> </tr> <tr> <td>銅</td> <td>1.72×10^{-8}</td> </tr> </tbody> </table>	金属	抵抗率 ρ $[\Omega \cdot \text{m}]$	金	2.05×10^{-8}	銀	1.47×10^{-8}	銅	1.72×10^{-8}	表は中央に配置 表番号とタイトルを表の上中央に明記 表中の文字の位置は中央 (上下左右) フォントサイズは任意 表のサイズは任意 線種は表に従う 英字・数字・[]は半角・全角任意
金属	抵抗率 ρ $[\Omega \cdot \text{m}]$									
金	2.05×10^{-8}									
銀	1.47×10^{-8}									
銅	1.72×10^{-8}									

全国工業高等学校長協会

第 50 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答

【1】各 1 点

(a)	イ	(b)	ウ	(c)	キ	(d)	カ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】各 1 点

(a)	ウ	(b)	オ	(c)	エ	(d)	ア	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】各 1 点

(1)	エ	(2)	ア	(3)	オ	(4)	ウ	(5)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【3】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】各 1 点

(1)	キ	(2)	オ	(3)	ウ	(4)	ア	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】各 1 点

(a)	イ	(b)	エ	(c)	ア	(d)	カ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】各 1 点

(a)	ク	(b)	イ	(c)	エ	(d)	ア	(e)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】各 1 点

(1)	イ	(2)	カ	(3)	ア	(4)	ウ	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】各 1 点

(f)	コ	(g)	ソ	(h)	タ	(i)	セ	(j)	ケ
(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×

【6】各 1 点

(a)	オ	(b)	イ	(c)	ウ	(d)	エ	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】各 1 点

(a)	カ	(b)	ク	(c)	オ	(d)	エ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】各 1 点

(1)	イ	(2)	カ	(3)	エ	(4)	ク	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】各 1 点

(a)	キ	(b)	イ	(c)	ウ	(d)	カ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】各 1 点

(a)	ク	(b)	オ	(c)	カ	(d)	エ	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受 検 番 号	氏 名	得 点
			/100

第 50 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ) 採点要項・基準

1. 実技採点要項

- (1) 使用するソフトやそのバージョン, 出力機器を考慮して採点を行ってください。
- (2) 図形はCADとしての作品ではなく, 必要以上の正確さは要求していません。
- (3) 採点基準は減点方式です。各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

2. 採点基準

項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
(1) 初期設定	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙サイズ…A 4 縦 1 枚でない (− 5 点) ・余白…左20mm, 右20mmでない (− 5 点) ・1 行文字数…35文字でない (− 5 点) ・文字フォント・サイズ…明朝体, 10.5ポイントでない (− 5 点)
(2) 受検番号 検定年月日	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (−10点) ・受検番号の間違い (−10点) ・日付の間違い, 誤字・脱字, 全角でない (1 文字につき− 1 点) ・位置…右寄せ, 指定行でない (各− 5 点)
(3) タイトル	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (−10点) ・文字サイズ…28ポイントでない (− 5 点) ・文字が太字でない (− 5 点) ・位置…中央, 指定行でない (− 5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき− 1 点)
(4) 入力文字	20点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (−20点) ・書き出しに全角 1 文字分の空白がない (各− 2 点) ・英字・記号が全角でない (1 文字につき− 1 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき− 1 点)
(5) 式	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (−10点) ・式が中央でない (− 5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき− 1 点)
(6) 図	20点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (−20点) ・作図不足, 図形, 線種が指定どおりでない (箇所毎− 2 点) ・線や図形の大きはずれ (1 mm 以上) (箇所毎− 2 点) …出力機器による図形の乱れは減点しない ・文字の位置・方向が指定どおりでない (箇所毎− 2 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき− 1 点) ・図番号とタイトル…未記入 (− 5 点), 図の中央下でない (− 2 点)
(7) 表	20点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (− 20 点) ・表の位置が中央でない (− 5 点) ・文字…位置が中央 (上下左右) でない (− 5 点) ・罫線が指定通りに引かれていない (−10点) ・誤字・脱字 (1 文字につき− 1 点) ・表番号とタイトル…未記入 (− 5 点), 表の上中央でない (− 2 点)

電気抵抗と抵抗率

抵抗率は、物質固有の定数で電流の流れをさまたげる働きの程度を表す。記号は ρ 、単位は $[\Omega \cdot \text{m}]$ を使用する。

電線の電気抵抗 R $[\Omega]$ は、抵抗率 ρ $[\Omega \cdot \text{m}]$ と長さ L $[\text{m}]$ に比例し、断面積 A $[\text{m}^2]$ に反比例し次の式で表される。

$$R = \rho \frac{L}{A} [\Omega]$$

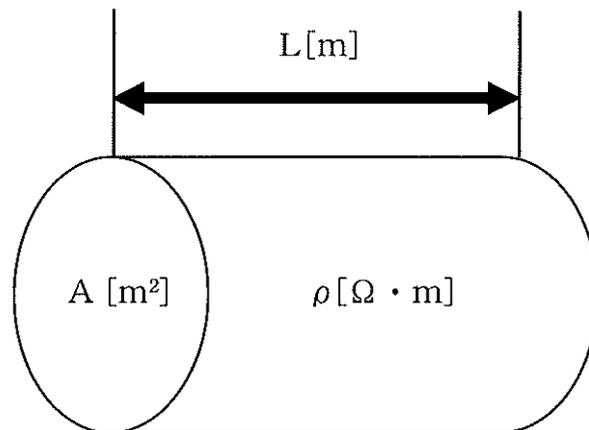


図 1 電線の電気抵抗

表 1 金属の抵抗率 (0°C)

金属	抵抗率 ρ $[\Omega \cdot \text{m}]$
金	2.05×10^{-8}
銀	1.47×10^{-8}
銅	1.72×10^{-8}

採点ポイント

受検番号

2025年 月 日

未記入(-10点)
文字サイズ…28ポイントでない(-5点)
文字が太字でない(-5点)
位置…中央, 指定行でない(-5点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)

未記入・受検番号違い(-10点)
日付の間違い, 誤字・脱字・全角でない(1文字につき-1点)
右寄せでない・指定行でない(各-5点)

電気抵抗と抵抗率

抵抗率は、物質固有の定数で電流の流れをさまたげる働きの程度を表す。記号は ρ 、単位は $[\Omega \cdot m]$ を使用する。

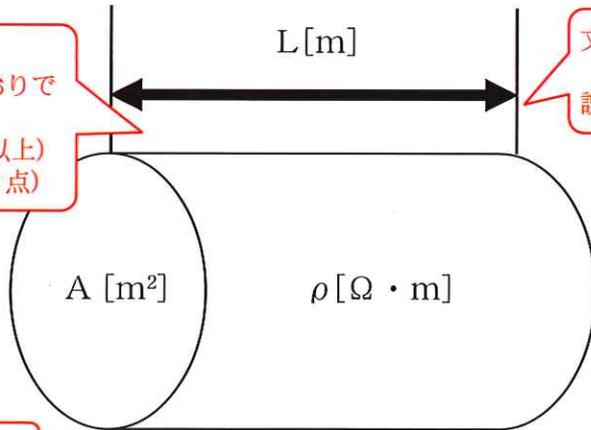
電線の電気抵抗 R $[\Omega]$ は、抵抗率 ρ $[\Omega \cdot m]$ と長さ L $[m]$ に比例し、断面積 A $[m^2]$ に反比例し次の式で表される。

$$R = \rho \frac{L}{A} [\Omega]$$

未記入(-20点)
書き出しに全角1文字分の空白がない(各-2点)
英字・記号が全角でない(1文字につき-1点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)

未記入(-10点)
式が中央でない(-5点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)

未記入(-20点)
作図不足, 図形, 線種が指定どおりでない(箇所毎-2点)
線や図形の大ききなずれ(1mm以上)(箇所毎-2点)



文字の位置・方向が指定どおりでない(箇所毎-2点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)

図番号とタイトル…未記入(-5点)
図の中央下でない(-2点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)

図1 電線の電気抵抗

未記入(-20点)
表の位置が中央でない(-5点)
文字…位置が中央(上下左右)でない(-5点)
罫線が指定通りに引かれていない(-10点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)

誤字・脱字(1文字につき-1点)
表番号とタイトル…未記入(-5点)
表の上中央でない(-2点)

表1 金属の抵抗率(0℃)

金属	抵抗率 ρ $[\Omega \cdot m]$
金	2.05×10^{-8}
銀	1.47×10^{-8}
銅	1.72×10^{-8}

第 50 回(2025 後) パソコン利用技術検定 2 級筆記試験 問題 (訂正版)

問題【10】

《解答群》

(誤) エ. RC-232C

(正) エ. RS-232C